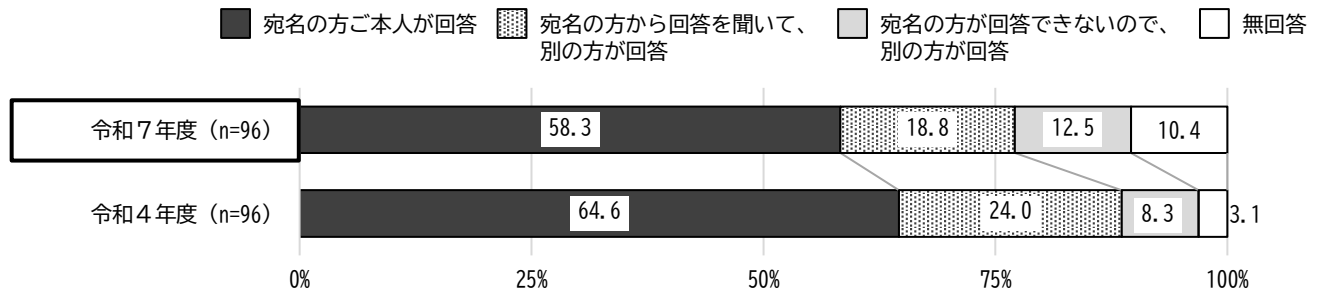


F 高齢障がい者調査

1. 回答者について

問1 この調査票に回答するのは誰ですか。宛名の方から見た関係でお答えください。
(単一回答)

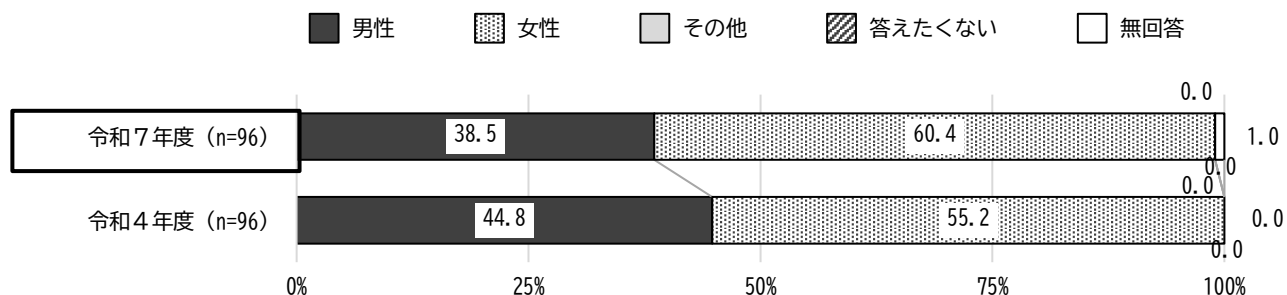
回答者について「本人」が前回調査より減少し約6割となっています。



2. ご自身のことや生活について

問2 性別をご回答ください。(単一回答)

性別について「男性」が前回調査より減少し約4割、「女性」が約6割となっています。



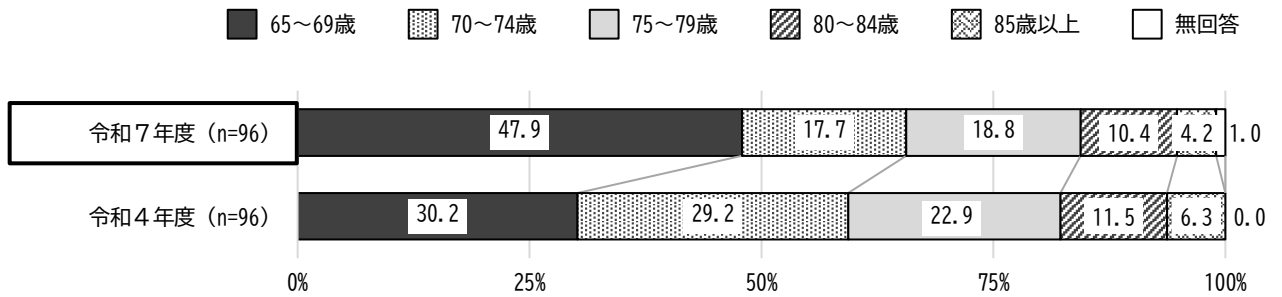
■ 年齢・手帳の種類

(単位：%)

		回答者数	男性	女性	答えたくない
全体		96	38.5	60.4	0.0
年齢	65～69歳	46	43.5	56.5	0.0
	70～74歳	17	35.3	64.7	0.0
	75～79歳	18	27.8	72.2	0.0
	80～84歳	10	40.0	60.0	0.0
	85歳以上	4	50.0	50.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	30.0	70.0	0.0
	知的障がい	22	45.5	50.0	0.0
	精神障がい	55	40.0	60.0	0.0

問3 年齢をご回答ください。(9月1日現在、単一回答)

年齢について「65～69歳」が前回調査より大幅に増加し約5割となっています。



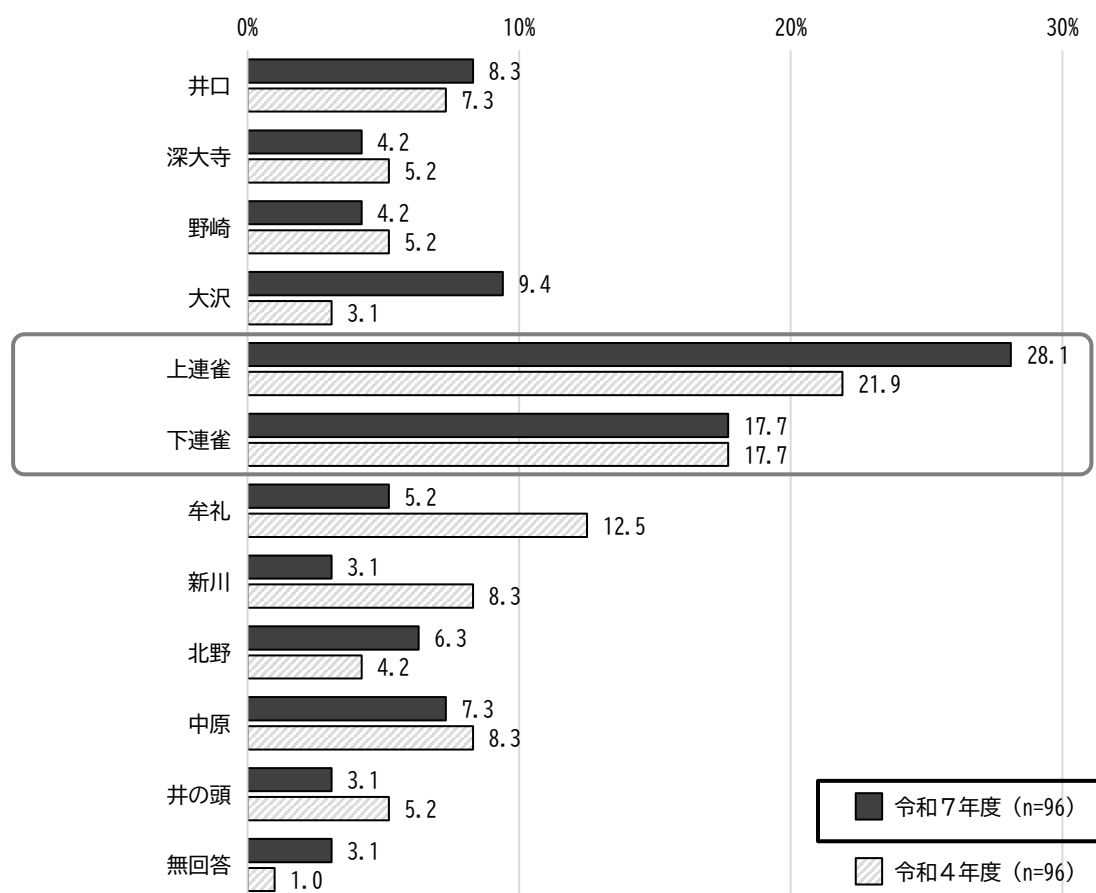
■ 性別・手帳の種類 (単位：%)

		回答者数	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 歳 以上
全体		96	47.9	17.7	18.8	10.4	4.2
性別	男性	37	54.1	16.2	13.5	10.8	5.4
	女性	58	44.8	19.0	22.4	10.3	3.4
手帳の種類	身体障がい	30	43.3	23.3	16.7	13.3	3.3
	知的障がい	22	50.0	9.1	13.6	13.6	9.1
	精神障がい	55	54.5	18.2	20.0	5.5	1.8

F 高齢障がい者調査 2. ご自身のことや生活について

問4 住んでいる地域はどこですか。(単一回答)

住んでいる地域について「上連雀」が前回調査から増加し約3割となり、「下連雀」が変化はなく約2割となっています。



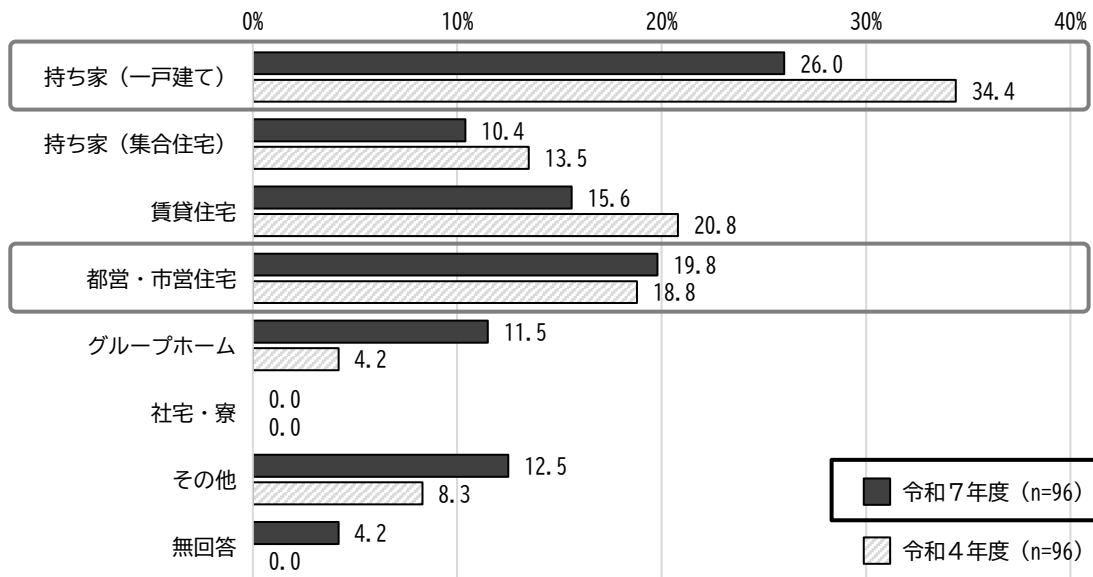
■ 性別・年齢・手帳の種類

(単位：%)

		回答者数	井口	深大寺	野崎	大沢	上連雀	下連雀	牟礼	新川	北野	中原	井の頭
全体		96	8.3	4.2	4.2	9.4	28.1	17.7	5.2	3.1	6.3	7.3	3.1
性別	男性	37	8.1	5.4	5.4	10.8	35.1	13.5	5.4	2.7	5.4	5.4	2.7
	女性	58	8.6	3.4	3.4	8.6	24.1	20.7	5.2	3.4	6.9	8.6	3.4
年齢	65～69歳	46	10.9	8.7	2.2	13.0	26.1	10.9	6.5	0.0	8.7	8.7	2.2
	70～74歳	17	17.6	0.0	0.0	5.9	35.3	17.6	5.9	5.9	0.0	11.8	0.0
	75～79歳	18	0.0	0.0	16.7	11.1	27.8	22.2	5.6	0.0	5.6	5.6	5.6
	80～84歳	10	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	40.0	0.0	10.0	10.0	0.0	10.0
	85歳以上	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	10.0	3.3	6.7	10.0	26.7	23.3	3.3	3.3	6.7	6.7	0.0
	知的障がい	22	4.5	4.5	0.0	22.7	18.2	13.6	4.5	4.5	9.1	4.5	4.5
	精神障がい	55	9.1	3.6	5.5	9.1	29.1	16.4	5.5	1.8	5.5	9.1	3.6

問5 現在の住居はどれですか。(単一回答)

現在の住居について「持ち家（一戸建て）」が前回調査より減少しているものの2割を超える一方、「都営・市営住宅」が微増し約2割となっています。



「その他」・・・施設、など

■ 性別・年齢・手帳の種類

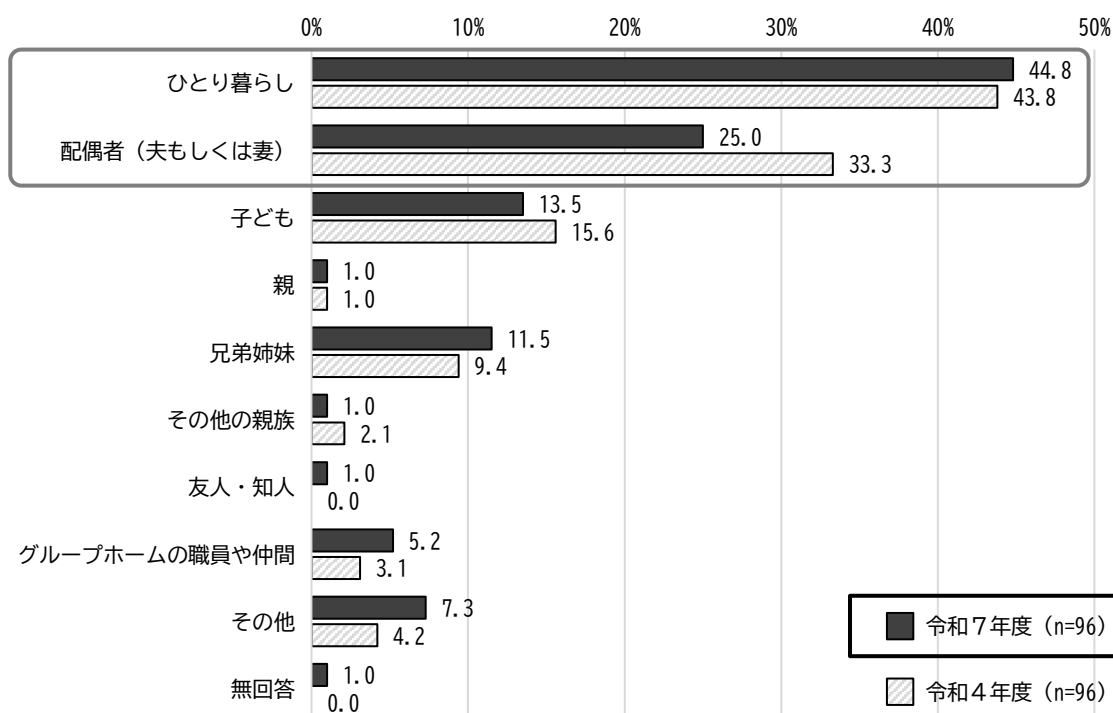
(単位：%)

		回答者数	持ち家（一戸建て）	持ち家（集合住宅）	賃貸住宅	都営・市営住宅	グループホーム	社宅・寮
全体		96	26.0	10.4	15.6	19.8	11.5	0.0
性別	男性	37	18.9	13.5	16.2	16.2	18.9	0.0
	女性	58	31.0	8.6	15.5	22.4	6.9	0.0
年齢	65～69歳	46	21.7	8.7	21.7	21.7	15.2	0.0
	70～74歳	17	29.4	17.6	11.8	29.4	0.0	0.0
	75～79歳	18	27.8	5.6	16.7	11.1	16.7	0.0
	80～84歳	10	40.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0
	85歳以上	4	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	36.7	6.7	10.0	26.7	6.7	0.0
	知的障がい	22	13.6	9.1	4.5	13.6	18.2	0.0
	精神障がい	55	23.6	10.9	23.6	18.2	10.9	0.0

F 高齢障がい者調査 2. ご自身のことや生活について

問6 一緒に暮らしているのは誰ですか。(複数回答)

一緒に暮らしている人について「ひとり暮らし」が前回調査より微増し4割を超える一方、「配偶者」が減少し2割を超える程度となっています。



■ 性別・年齢・手帳の種類

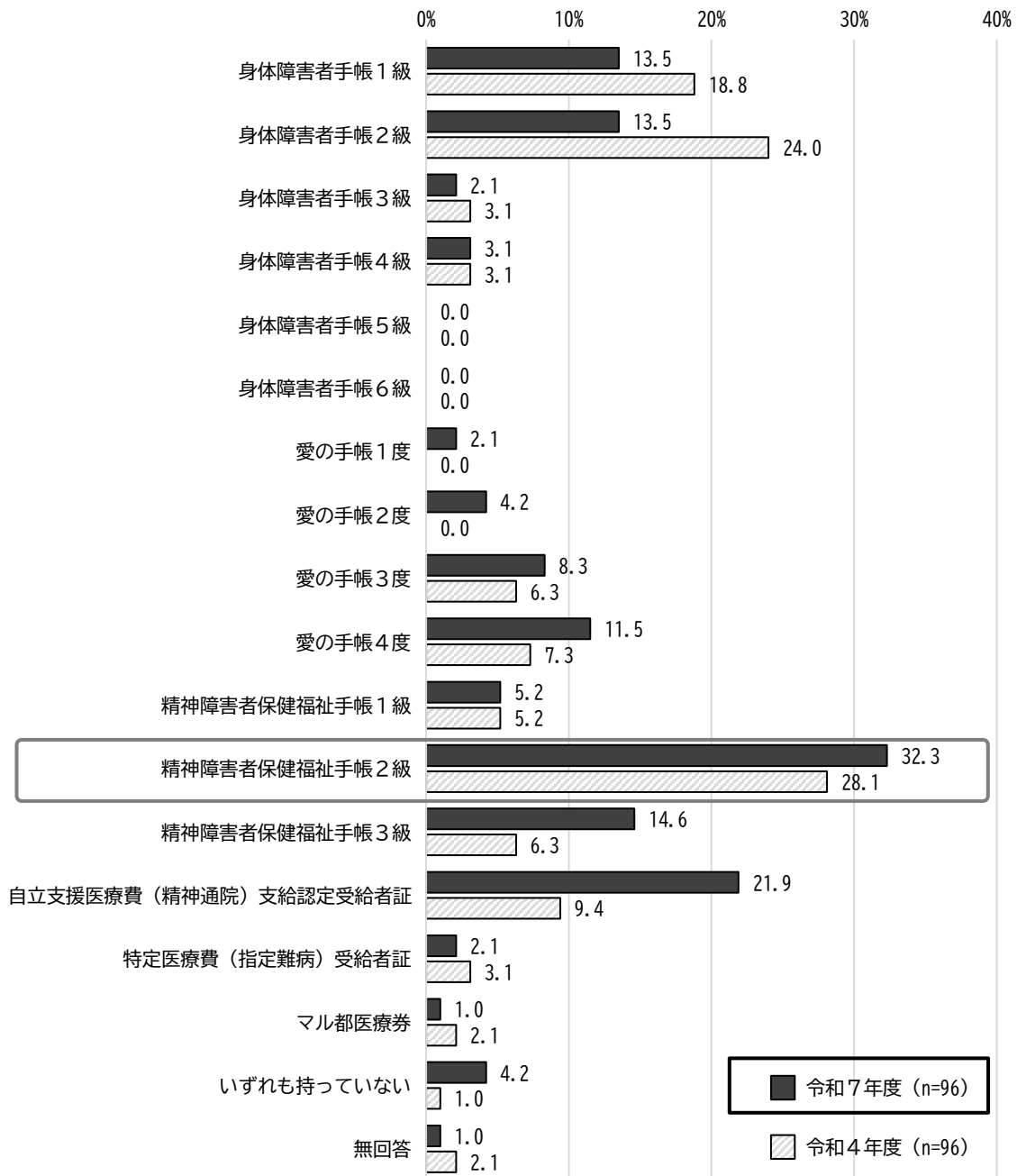
(単位：%)

		回答者数	ひとり暮らし	配偶者 (夫もしくは妻)	子ども	親	兄弟姉妹	その他の親族	友人・知人	グループホームの職員や仲間
全体		96	44.8	25.0	13.5	1.0	11.5	1.0	1.0	5.2
性別	男性	37	45.9	21.6	8.1	2.7	13.5	0.0	0.0	10.8
	女性	58	43.1	27.6	17.2	0.0	10.3	1.7	1.7	1.7
年齢	65～69歳	46	41.3	23.9	15.2	2.2	15.2	2.2	2.2	8.7
	70～74歳	17	47.1	23.5	11.8	0.0	17.6	0.0	0.0	0.0
	75～79歳	18	55.6	16.7	11.1	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6
	80～84歳	10	30.0	50.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	85歳以上	4	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	46.7	33.3	10.0	0.0	13.3	3.3	3.3	0.0
	知的障がい	22	22.7	0.0	4.5	0.0	27.3	0.0	0.0	18.2
	精神障がい	55	52.7	27.3	16.4	1.8	5.5	0.0	0.0	3.6

3. 障がいの状況について

問7 お持ちの手帳等は、どれですか。(複数回答)

所持している手帳について「精神障害者保健福祉手帳2級」が前回調査より増加し約3割となっています。



F 高齢障がい者調査 3. 障がいの状況について

■ 性別・年齢・手帳の種類

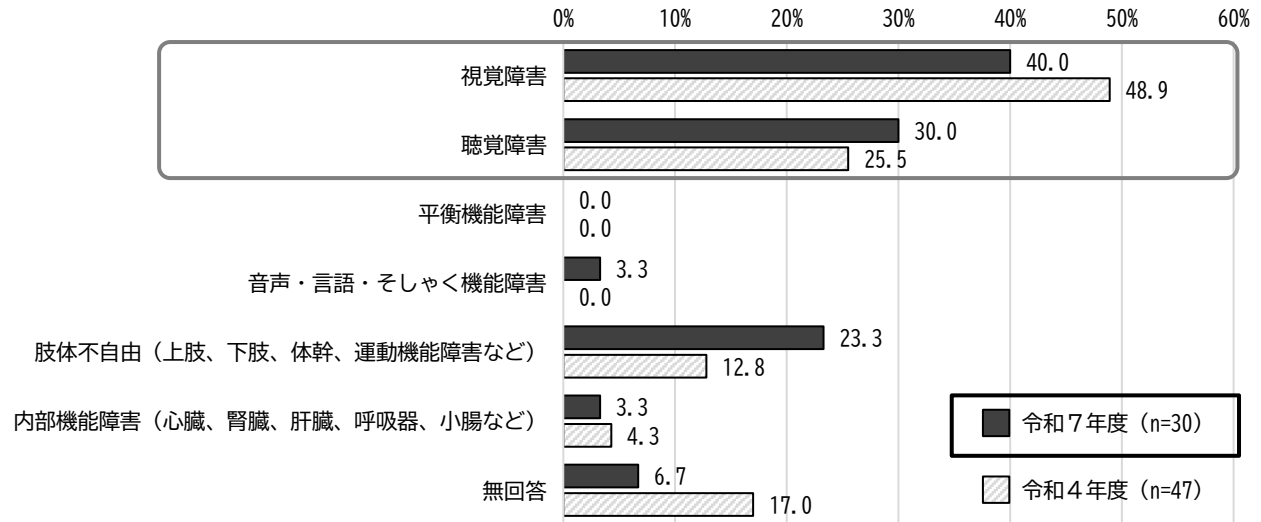
(単位：%)

		回答者数	身体障害者手帳1級	身体障害者手帳2級	身体障害者手帳3級	身体障害者手帳4級	身体障害者手帳5級	身体障害者手帳6級	愛の手帳1度	愛の手帳2度	愛の手帳3度	愛の手帳4度	精神障害者保健福祉手帳1級	精神障害者保健福祉手帳2級	精神障害者保健福祉手帳3級	自立支援医療費(精神通院)支給認定受給者証	特定医療費(指定難病)受給者証	マル都医療券	いずれも持っていない
全 体		96	13.5	13.5	2.1	3.1	0.0	0.0	2.1	4.2	8.3	11.5	5.2	32.3	14.6	21.9	2.1	1.0	4.2
性別	男性	37	10.8	10.8	0.0	2.7	0.0	0.0	2.7	2.7	5.4	16.2	8.1	24.3	16.2	21.6	0.0	0.0	2.7
	女性	58	15.5	15.5	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	3.4	8.6	6.9	3.4	37.9	13.8	22.4	3.4	1.7	5.2
年齢	65～69 歳	46	10.9	10.9	2.2	6.5	0.0	0.0	0.0	4.3	6.5	13.0	0.0	39.1	17.4	26.1	4.3	2.2	4.3
	70～74 歳	17	11.8	29.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	11.8	29.4	11.8	23.5	0.0	0.0	5.9
	75～79 歳	18	16.7	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	5.6	11.1	44.4	5.6	22.2	0.0	0.0	5.6
	80～84 歳	10	30.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	20.0	10.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	85 歳以上	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	43.3	43.3	6.7	10.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0	16.7	6.7	3.3	6.7	3.3	0.0
	知的障がい	22	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2	36.4	50.0	0.0	0.0	0.0	9.1	4.5	4.5	4.5
	精神障がい	55	0.0	7.3	1.8	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	1.8	9.1	56.4	25.5	38.2	0.0	0.0	3.6

※身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。

問7-1 手帳に記載されている障がいは何ですか。(複数回答)

身体障害者手帳を所持している方の障がいについて「視覚障害」が最も多く4割となっています。一方、「聴覚障害」は前回調査より増加し3割となっています。



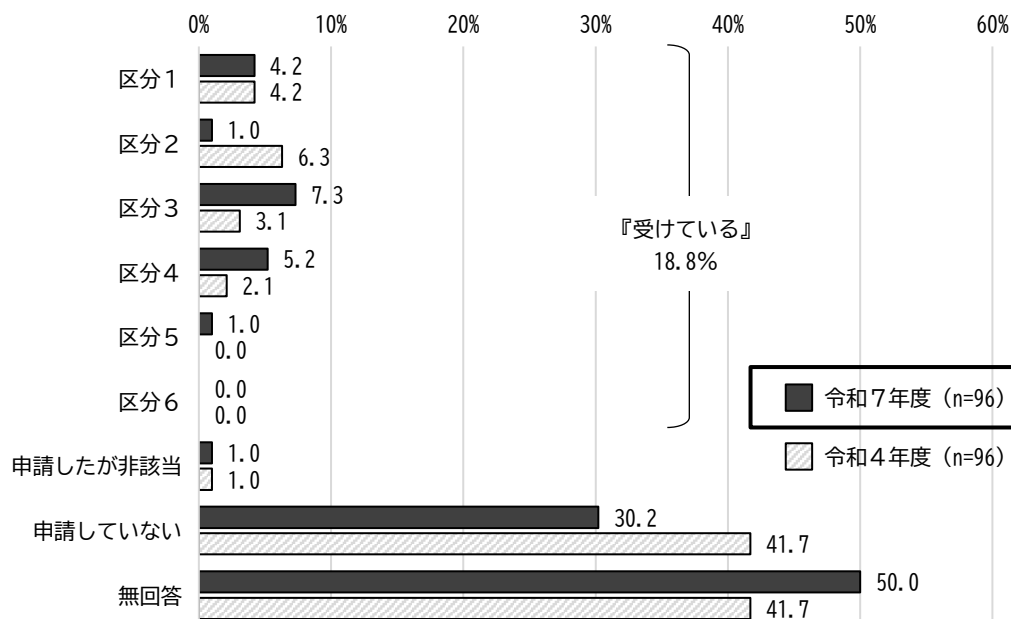
■ 性別・年齢・手帳の種類

(単位：%)

		回答者数	視覚障害	聴覚障害	平衡機能障害	音声・言語・そしゃく機能障害	肢体不自由(上肢、下肢、体幹、運動機能障害など)	内部機能障害(心臓、腎臓、肝臓、呼吸器、小腸など)
全体		30	40.0	30.0	0.0	3.3	23.3	3.3
性別	男性	9	66.7	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0
	女性	21	28.6	33.3	0.0	4.8	28.6	4.8
年齢	65～69歳	13	30.8	30.8	0.0	7.7	30.8	7.7
	70～74歳	7	28.6	42.9	0.0	0.0	14.3	0.0
	75～79歳	5	60.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	80～84歳	4	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	85歳以上	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	40.0	30.0	0.0	3.3	23.3	3.3
	知的障がい	4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	25.0
	精神障がい	7	14.3	28.6	0.0	14.3	42.9	0.0

問8 障害支援区分の認定を受けていますか。(単一回答)

障害支援区分の認定を受けている人は約2割となっています。



『受けている』 = 100.0 - 「申請したが非該当」 - 「申請していない」 - 「無回答」

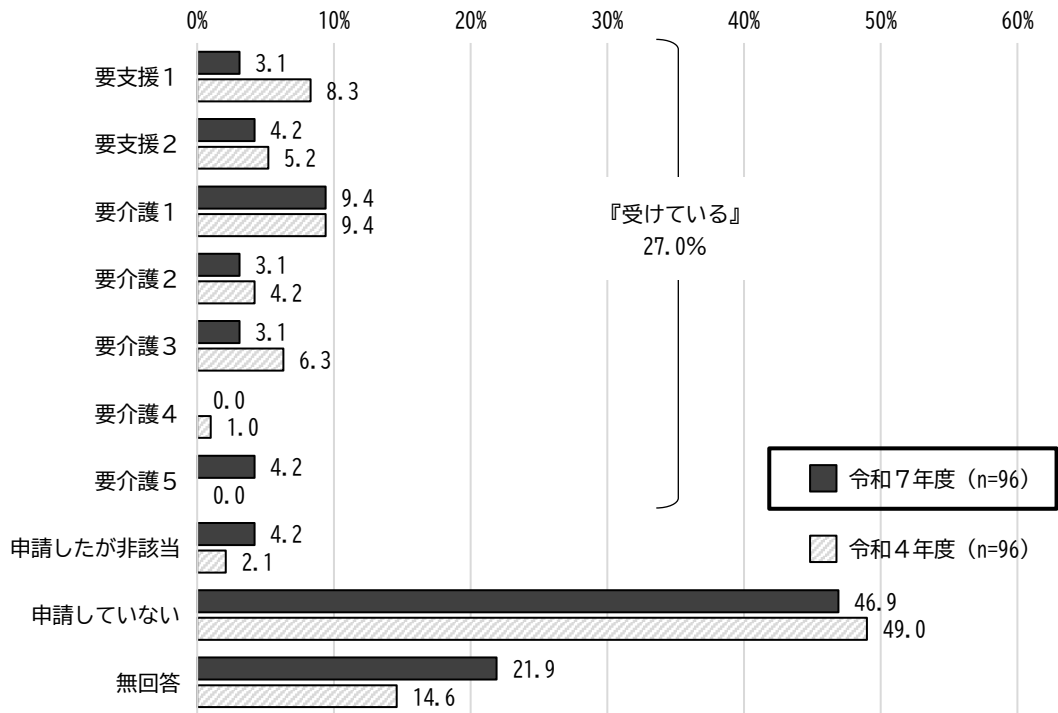
■ 性別・年齢・手帳の種類

(単位: %)

		回答者数	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	申請したが非該当	申請していない
全体		96	4.2	1.0	7.3	5.2	1.0	0.0	1.0	30.2
性別	男性	37	5.4	2.7	16.2	8.1	0.0	0.0	2.7	21.6
	女性	58	3.4	0.0	1.7	3.4	1.7	0.0	0.0	36.2
年齢	65~69歳	46	0.0	2.2	8.7	10.9	0.0	0.0	0.0	28.3
	70~74歳	17	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	47.1
	75~79歳	18	5.6	0.0	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	27.8
	80~84歳	10	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	85歳以上	4	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
手帳の種類	身体障がい	30	10.0	0.0	3.3	3.3	3.3	0.0	0.0	33.3
	知的障がい	22	4.5	0.0	4.5	18.2	0.0	0.0	4.5	9.1
	精神障がい	55	0.0	1.8	10.9	1.8	1.8	0.0	1.8	32.7

問9 介護保険の要支援・要介護認定を受けていますか。(単一回答)

介護認定を受けている人は3割弱となっています。



『受けている』 = 100.0 - 「申請したが非該当」 - 「申請していない」 - 「無回答」

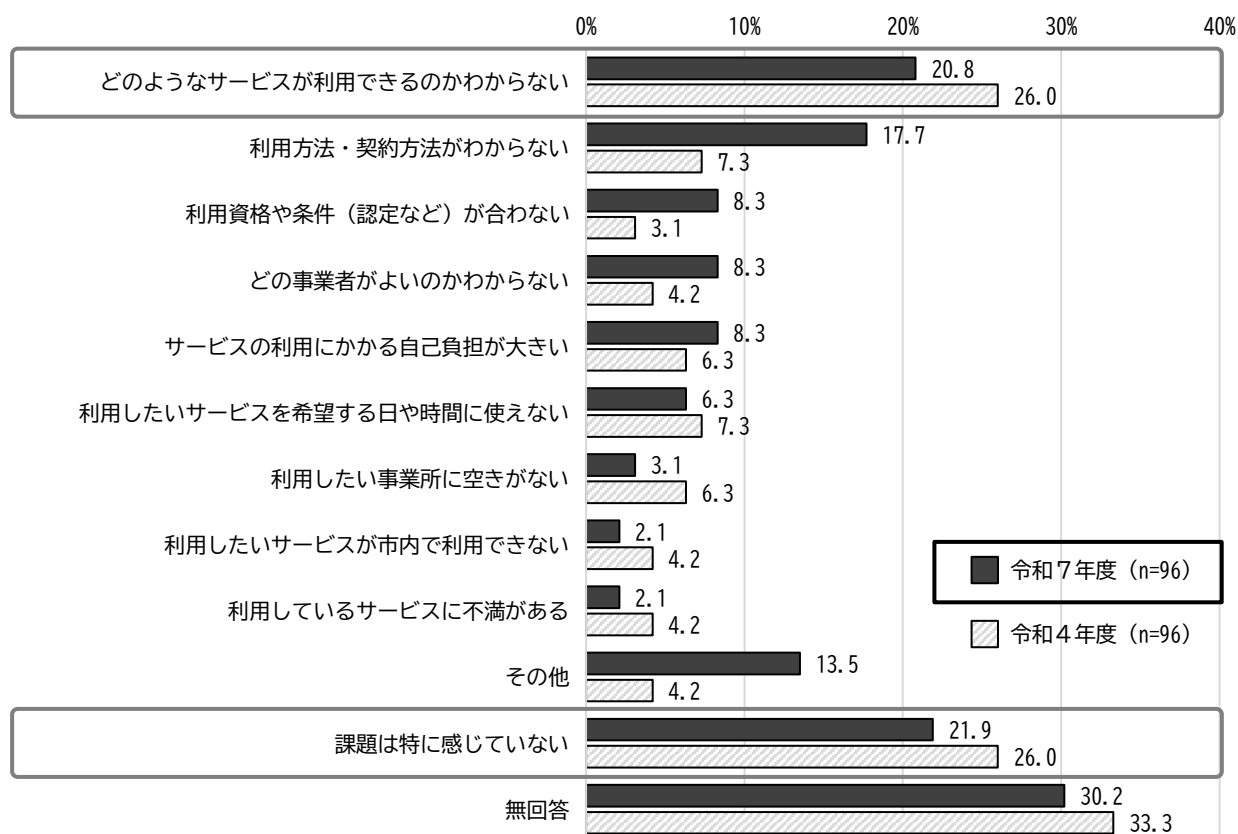
性別・年齢・手帳の種類 (単位：%)

		回答者数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請したが非該当	申請していない
全体		96	3.1	4.2	9.4	3.1	3.1	0.0	4.2	4.2	46.9
性別	男性	37	5.4	0.0	10.8	2.7	2.7	0.0	2.7	0.0	62.2
	女性	58	1.7	6.9	8.6	3.4	3.4	0.0	5.2	6.9	37.9
年齢	65～69歳	46	2.2	2.2	4.3	4.3	2.2	0.0	2.2	8.7	45.7
	70～74歳	17	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.6
	75～79歳	18	5.6	0.0	16.7	5.6	5.6	0.0	5.6	0.0	44.4
	80～84歳	10	10.0	30.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	30.0
	85歳以上	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0
手帳の種類	身体障がい	30	3.3	6.7	6.7	10.0	3.3	0.0	0.0	0.0	53.3
	知的障がい	22	0.0	0.0	9.1	0.0	4.5	0.0	13.6	4.5	50.0
	精神障がい	55	3.6	5.5	9.1	1.8	3.6	0.0	1.8	3.6	43.6

4. 障がい福祉サービスの利用について

問10 障害福祉サービスの利用にあたって、感じている課題は何ですか。(複数回答)

障がい福祉サービスを利用するにあたって、感じている課題について、「課題は特に感じていない」が前回調査より減少し約2割となっています。また、「どのようなサービスが利用できるのかわからない」も減少し約2割となっています。



F 高齢障がい者調査 4. 障がい福祉サービスの利用について

■ 性別・年齢・手帳の種類

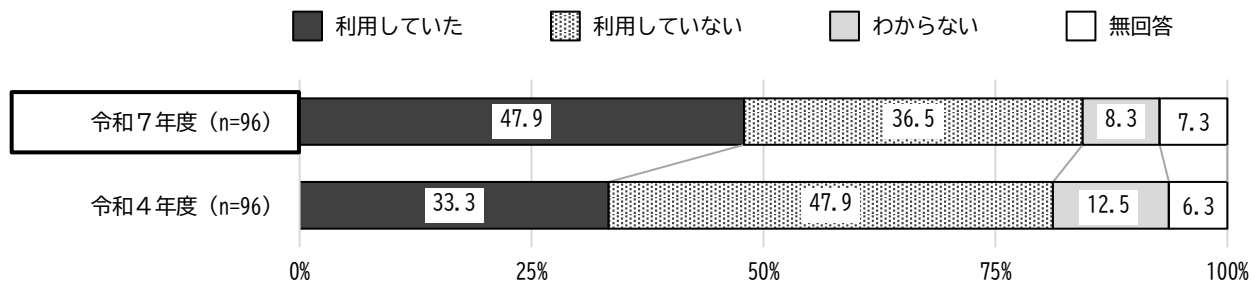
(単位：%)

		回答者数	どのようなサービスが利用できるのかわからない	利用方法・契約方法がわからない	利用資格や条件(認定など)が合わない	どの事業者がよいのかわからない	サービスの利用にかかる自己負担が大き	利用したいサービスを希望する日や時間に使えない	利用したい事業所に空きがない	利用したいサービスが市内で利用できない	利用しているサービスに不満がある	課題は特に感じていない
全体		96	20.8	17.7	8.3	8.3	8.3	6.3	3.1	2.1	2.1	21.9
性別	男性	37	13.5	13.5	2.7	10.8	8.1	5.4	2.7	0.0	0.0	32.4
	女性	58	24.1	19.0	12.1	6.9	8.6	6.9	3.4	3.4	3.4	15.5
年齢	65～69歳	46	19.6	15.2	10.9	6.5	6.5	4.3	2.2	0.0	0.0	26.1
	70～74歳	17	29.4	23.5	11.8	11.8	17.6	11.8	0.0	11.8	5.9	17.6
	75～79歳	18	22.2	16.7	5.6	5.6	5.6	11.1	11.1	0.0	5.6	22.2
	80～84歳	10	10.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	85歳以上	4	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	20.0	20.0	10.0	6.7	10.0	16.7	6.7	3.3	6.7	16.7
	知的障がい	22	18.2	22.7	9.1	13.6	4.5	4.5	4.5	0.0	0.0	22.7
	精神障がい	55	20.0	14.5	7.3	10.9	10.9	1.8	1.8	1.8	0.0	23.6

5. 福祉サービスなどについて

問11 65歳になるまでに、障害福祉サービスを利用していましたか。(単一回答)

65歳になるまでに、障害福祉サービスを「利用していた」人は前回調査から大幅に増加し約5割となっています。

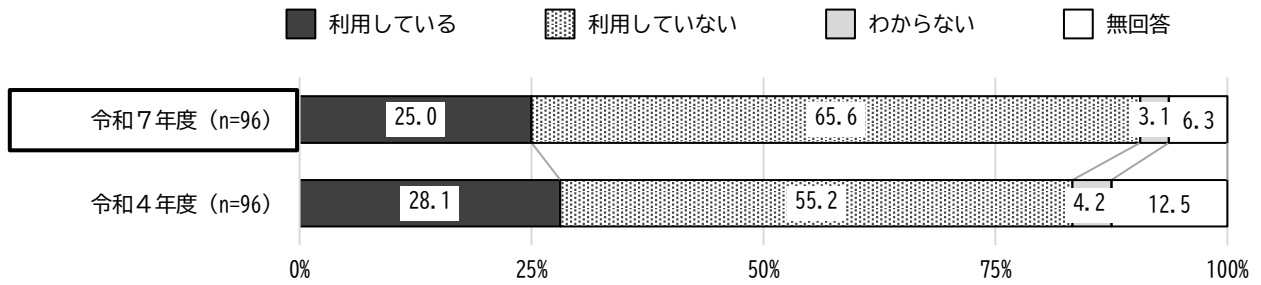


■ 性別・年齢・手帳の種類 (単位：%)

		回答者数	利用していた	利用していない	わからない
全体		96	47.9	36.5	8.3
性別	男性	37	43.2	37.8	10.8
	女性	58	51.7	34.5	6.9
年齢	65～69歳	46	65.2	21.7	4.3
	70～74歳	17	17.6	70.6	11.8
	75～79歳	18	55.6	33.3	5.6
	80～84歳	10	20.0	50.0	10.0
	85歳以上	4	25.0	25.0	50.0
手帳の種類	身体障がい	30	50.0	33.3	6.7
	知的障がい	22	63.6	31.8	4.5
	精神障がい	55	45.5	34.5	9.1

問12 介護保険サービスを利用していますか。(単一回答)

介護保険サービスを「利用している」人は前回調査から減少し2割を超える程度となっています。



■ 性別・年齢・手帳の種類 (単位：%)

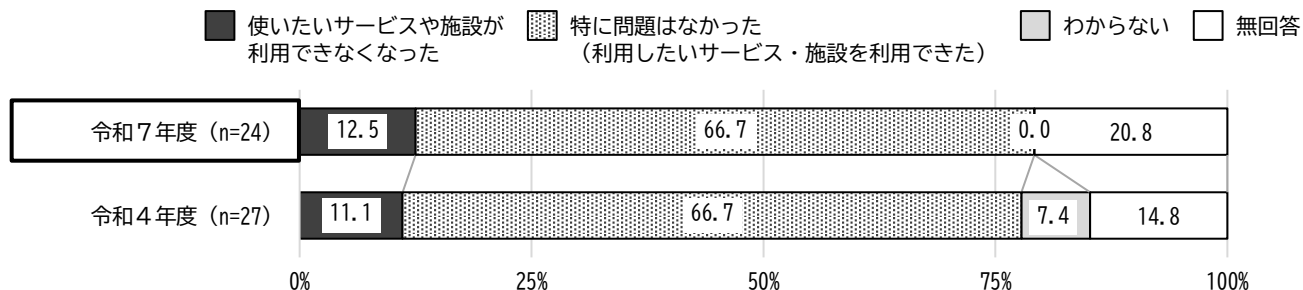
		回答者数	利用している	利用していない	わからない
全体		96	25.0	65.6	3.1
性別	男性	37	21.6	73.0	0.0
	女性	58	27.6	60.3	5.2
年齢	65～69歳	46	28.3	60.9	2.2
	70～74歳	17	11.8	82.4	5.9
	75～79歳	18	27.8	61.1	5.6
	80～84歳	10	20.0	80.0	0.0
	85歳以上	4	50.0	25.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	33.3	60.0	3.3
	知的障がい	22	13.6	72.7	9.1
	精神障がい	55	29.1	60.0	1.8

F 高齢障がい者調査 5. 福祉サービスなどについて

問12-1 介護保険サービスの利用に関して問題がありましたか。(単一回答)

① サービスの利用で問題はありましたか。

介護保険サービスの利用に関して「使いたいサービスや施設が利用できなくなった」人は前回調査から微増し1割を超えています。



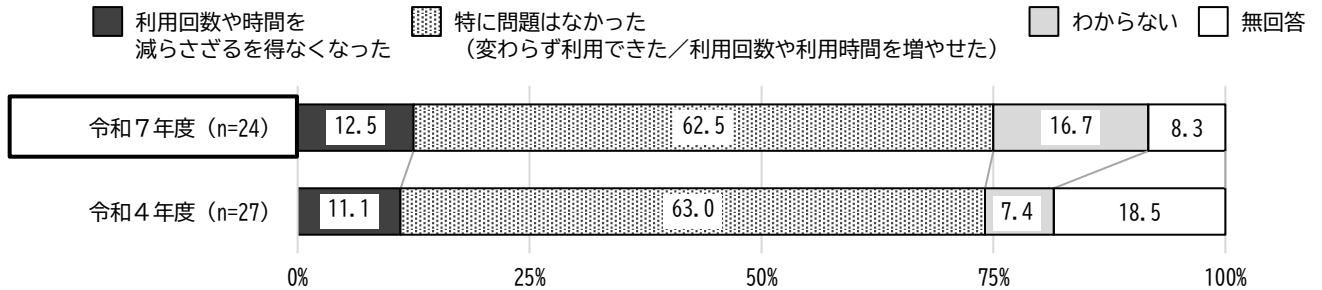
性別・年齢・手帳の種類 (単位：%)

		回答者数	使いたいサービスや施設が利用できなくなった	特に問題はなかった (利用したいサービス・施設を利用できた)	わからない
全体		24	12.5	66.7	0.0
性別	男性	8	0.0	87.5	0.0
	女性	16	18.8	56.3	0.0
年齢	65～69歳	13	7.7	76.9	0.0
	70～74歳	2	0.0	100.0	0.0
	75～79歳	5	40.0	40.0	0.0
	80～84歳	2	0.0	50.0	0.0
	85歳以上	2	0.0	50.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	10	20.0	50.0	0.0
	知的障がい	3	0.0	100.0	0.0
	精神障がい	16	12.5	68.8	0.0

問12-1 介護保険サービスの利用に関して問題がありましたか。(単一回答)

② 利用回数や利用時間で問題はありましたか。

介護保険サービスの利用に関して「利用回数や時間を減らさざるを得なくなった」人は前回調査から微増し1割を超えています。



■ 性別・年齢・手帳の種類 (単位: %)

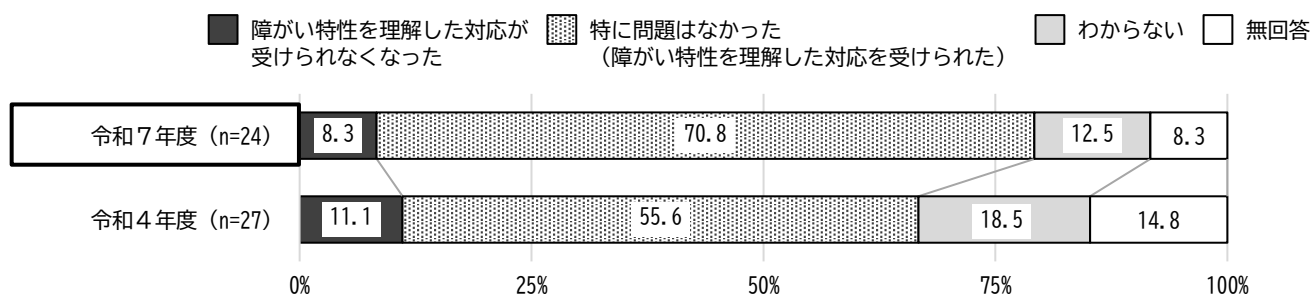
		回答者数	利用回数や時間を減らさざるを得なくなった	特に問題はなかった (変わらず利用できた/利用回数や利用時間を増やせた)	わからない
全体		24	12.5	62.5	16.7
性別	男性	8	0.0	87.5	12.5
	女性	16	18.8	50.0	18.8
年齢	65～69歳	13	7.7	69.2	15.4
	70～74歳	2	0.0	100.0	0.0
	75～79歳	5	20.0	40.0	20.0
	80～84歳	2	50.0	50.0	0.0
	85歳以上	2	0.0	50.0	50.0
手帳の種類	身体障がい	10	10.0	60.0	20.0
	知的障がい	3	0.0	100.0	0.0
	精神障がい	16	18.8	62.5	12.5

F 高齢障がい者調査 5. 福祉サービスなどについて

問12-1 介護保険サービスの利用に関して問題がありましたか。(単一回答)

③ 障がい特性を理解した対応で問題はありませんでしたか。

介護保険サービスの利用に関して「障がい特性を理解した対応が受けられなくなった」人は前回調査から微減し約1割となっています。



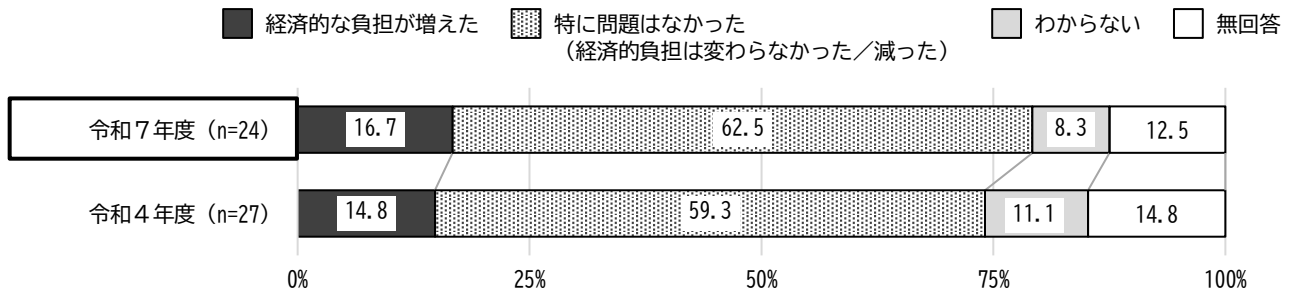
■ 性別・年齢・手帳の種類 (単位：%)

		回答者数	障がい特性を理解した対応が受けられなくなった	特に問題はなかった (障がい特性を理解した対応を受けられた)	わからない
全体		24	8.3	70.8	12.5
性別	男性	8	0.0	75.0	25.0
	女性	16	12.5	68.8	6.3
年齢	65～69歳	13	0.0	76.9	15.4
	70～74歳	2	0.0	100.0	0.0
	75～79歳	5	20.0	60.0	0.0
	80～84歳	2	50.0	50.0	0.0
	85歳以上	2	0.0	50.0	50.0
手帳の種類	身体障がい	10	10.0	70.0	10.0
	知的障がい	3	0.0	66.7	33.3
	精神障がい	16	6.3	75.0	12.5

問12-1 介護保険サービスの利用に関して問題がありましたか。(単一回答)

④ 経済的な負担で問題がありましたか。

介護保険サービスの利用に関して「経済的な負担が増えた」人は前回調査から微増し2割弱となっています。



■ 性別・年齢・手帳の種類 (単位：%)

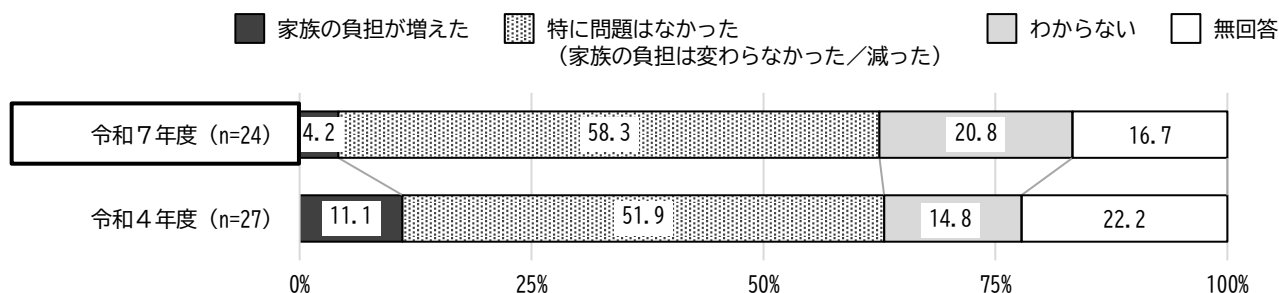
		回答者数	経済的な負担が増えた	特に問題はなかった (経済的負担は変わらなかった/減った)	わからない
全体		24	16.7	62.5	8.3
性別	男性	8	0.0	75.0	25.0
	女性	16	25.0	56.3	0.0
年齢	65～69歳	13	7.7	76.9	7.7
	70～74歳	2	50.0	50.0	0.0
	75～79歳	5	20.0	60.0	0.0
	80～84歳	2	0.0	50.0	0.0
	85歳以上	2	50.0	0.0	50.0
手帳の種類	身体障がい	10	20.0	70.0	0.0
	知的障がい	3	0.0	66.7	33.3
	精神障がい	16	18.8	62.5	6.3

F 高齢障がい者調査 5. 福祉サービスなどについて

問12-1 介護保険サービスの利用に関して問題がありましたか。(単一回答)

⑤ 家族の負担で問題がありましたか。

介護保険サービスの利用に関して「家族の負担が増えた」人は前回調査から減少し約0.5割となっています。



■ 性別・年齢・手帳の種類 (単位：%)

		回答者数	家族の負担が増えた	特に問題はなかった (家族の負担は変わらなかった/減った)	わからない
全体		24	4.2	58.3	20.8
性別	男性	8	0.0	50.0	37.5
	女性	16	6.3	62.5	12.5
年齢	65～69歳	13	0.0	76.9	7.7
	70～74歳	2	0.0	100.0	0.0
	75～79歳	5	20.0	20.0	40.0
	80～84歳	2	0.0	50.0	0.0
	85歳以上	2	0.0	0.0	100.0
手帳の種類	身体障がい	10	0.0	60.0	20.0
	知的障がい	3	0.0	66.7	33.3
	精神障がい	16	6.3	62.5	18.8

※「利用している」と回答した方にお聞きします。

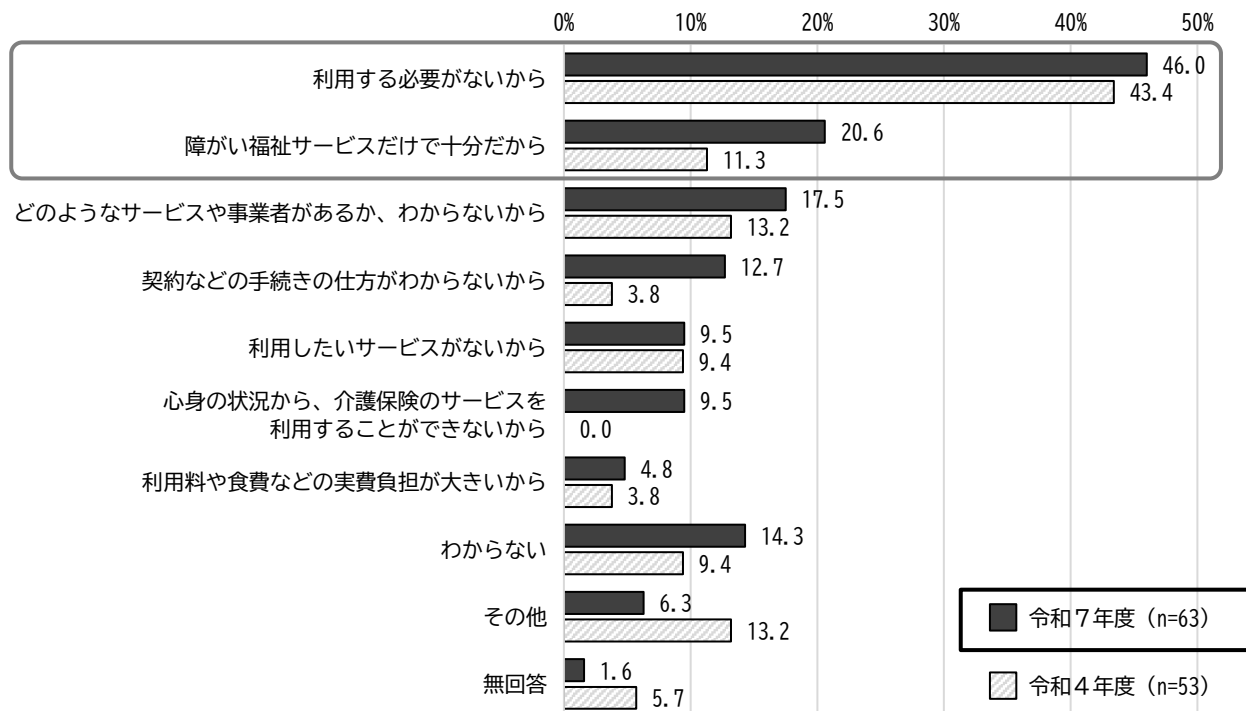
問12-2 この他、障害福祉サービスから介護保険サービスに移行した際に、何か問題がありましたか。(自由回答)

- 移行当初、サービスの内容が大幅に制限されたと感じた。(75~79歳・精神)
- 障害福祉サービスには何があり、介護保険との違い等、詳しいことがわからない。(85歳以上・知的)
- 介護保険サービスを受け始めたのは、精神的な病いの為とは関係なく、2021年度に腰と背中を骨折し一年間程入院した為に、少々身体の自由が利かなくなった為です。一人で自宅で入浴できません。(70~74歳・精神)
- 一生、真上を見ることはできないし、歩けません。私の人生を変えてしまった認定員さんを一生許せません。障害者は好んで障害者になったものではありません。難聴もとても不自由です。市役所で手話に取り組むのも良いが、手話を必要としていない難聴者も多いと思います。(65~69歳・身体,精神)

※「利用していない」と回答した方にお聞きします。

問12-3 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(複数回答)

介護保険サービスを利用していない理由について「利用する必要がないから」が前回調査より微増し4割を超えており、「障がい福祉サービスだけで十分だから」も前回調査から増加し約2割となっています。



■ 性別・年齢・手帳の種類

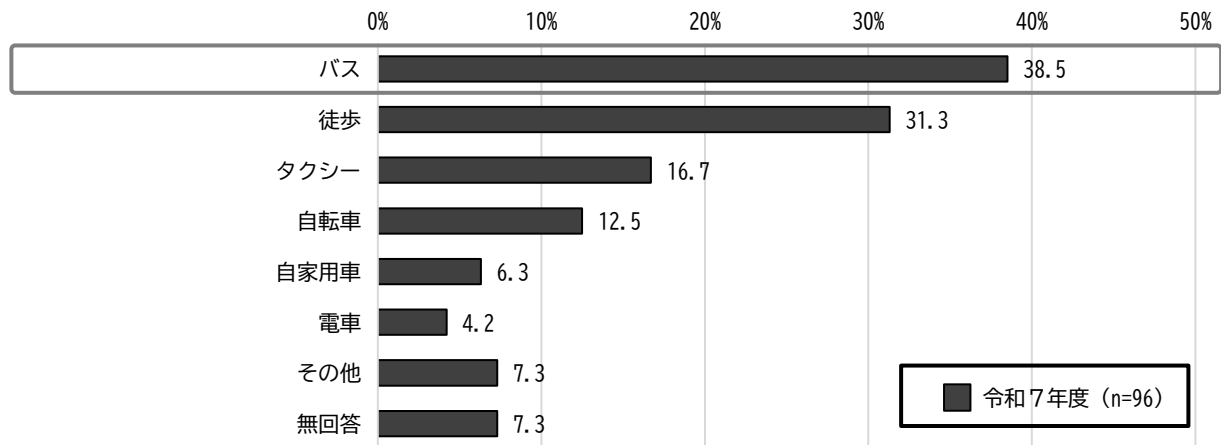
(単位：%)

		回答者数	利用する必要がないから	障がい福祉サービスだけで十分だから	どのようなサービスや事業者があるかわからないから	契約などの手続きの仕方がわからないから	利用したいサービスがないから	心身の状況から、介護保険のサービスを利用することができないから	利用料や食費などの実費負担が大きいから	わからない
全 体		63	46.0	20.6	17.5	12.7	9.5	9.5	4.8	14.3
性別	男性	27	44.4	29.6	11.1	7.4	3.7	7.4	3.7	14.8
	女性	35	48.6	14.3	22.9	14.3	14.3	11.4	5.7	14.3
年齢	65～69 歳	28	46.4	28.6	14.3	7.1	0.0	7.1	3.6	21.4
	70～74 歳	14	57.1	7.1	21.4	21.4	21.4	21.4	7.1	0.0
	75～79 歳	11	36.4	36.4	27.3	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1
	80～84 歳	8	37.5	0.0	12.5	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0
	85 歳以上	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	18	44.4	16.7	11.1	5.6	22.2	5.6	5.6	16.7
	知的障がい	16	37.5	31.3	6.3	12.5	0.0	6.3	0.0	25.0
	精神障がい	33	54.5	18.2	24.2	18.2	6.1	12.1	6.1	6.1

6. 日中の過ごし方 (社会活動) について

問13 日常生活圏での主な移動手段は何ですか。(単一回答)

主な移動手段について「バス」が約4割となっています。



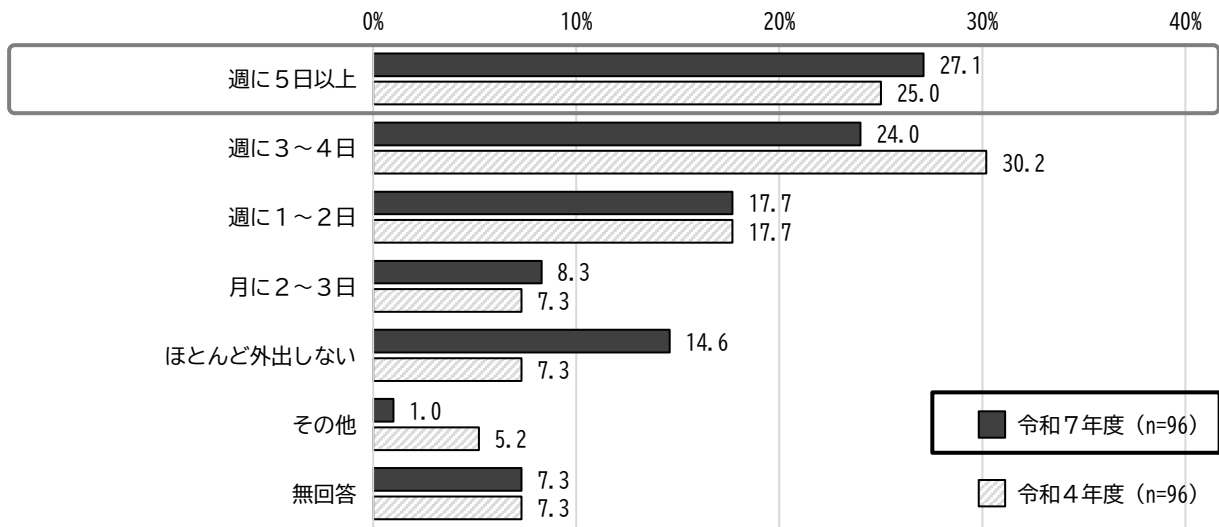
性別・年齢・手帳の種類

(単位：%)

		回答者数	バス	徒歩	タクシー	自転車	自家用車	電車
全体		96	38.5	31.3	16.7	12.5	6.3	4.2
性別	男性	37	35.1	40.5	18.9	16.2	5.4	8.1
	女性	58	39.7	25.9	15.5	10.3	6.9	1.7
年齢	65～69歳	46	39.1	34.8	10.9	17.4	6.5	6.5
	70～74歳	17	47.1	47.1	17.6	17.6	5.9	5.9
	75～79歳	18	38.9	22.2	22.2	0.0	11.1	0.0
	80～84歳	10	20.0	10.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	85歳以上	4	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	33.3	23.3	20.0	3.3	10.0	0.0
	知的障がい	22	27.3	27.3	0.0	9.1	13.6	0.0
	精神障がい	55	43.6	34.5	23.6	16.4	0.0	7.3

問14 外出の頻度はどれくらいですか。通院や買い物、日常の散歩など、すべてを含めてお答えください。(単一回答)

外出の頻度について「週に5日以上」の人は前回調査から微増し3割弱となっています。

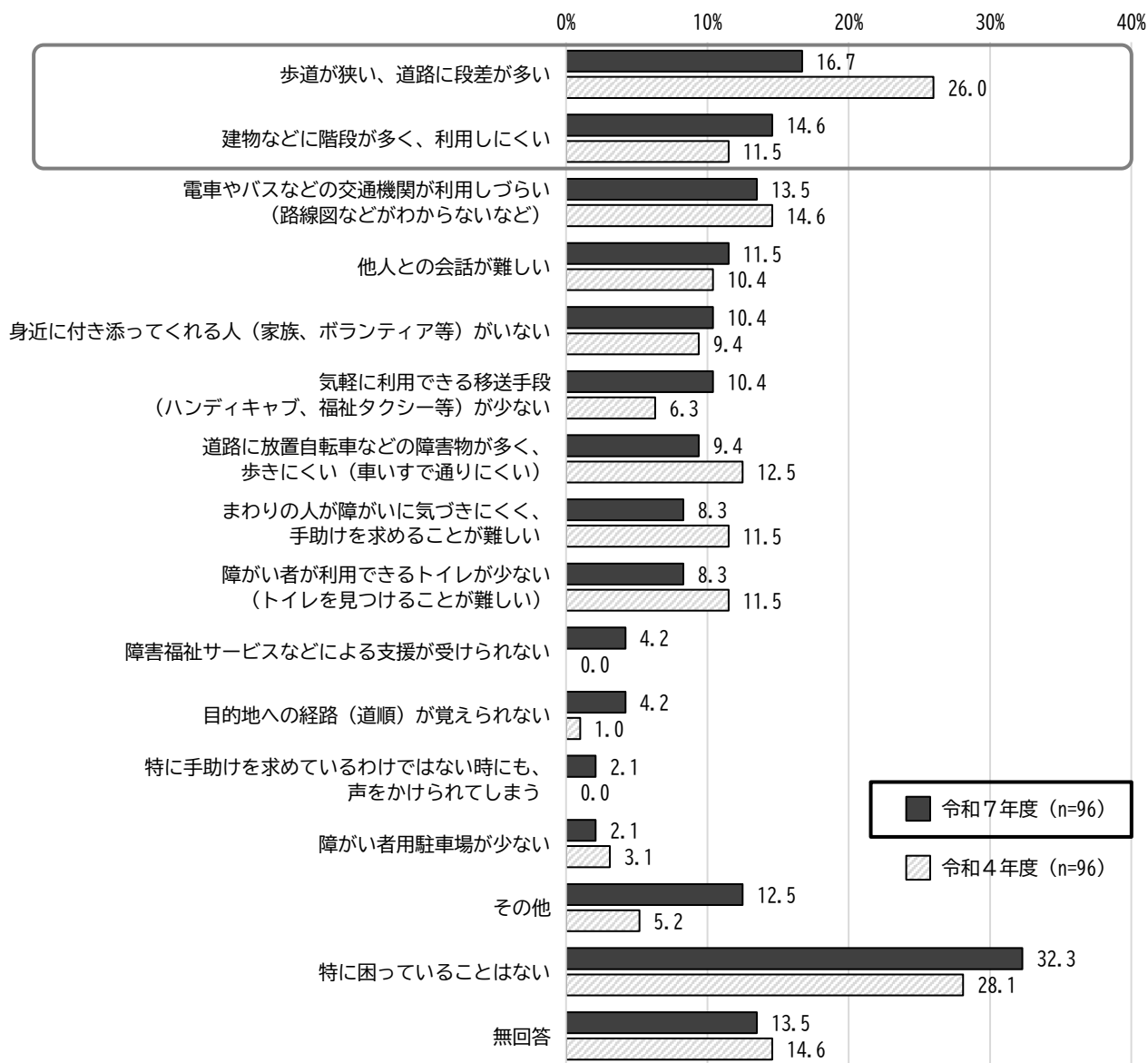


■ 性別・年齢・手帳の種類 (単位：%)

		回答者数	週に5日以上	週に3~4日	週に1~2日	月に2~3日	ほとんど外出しない
全体		96	27.1	24.0	17.7	8.3	14.6
性別	男性	37	45.9	18.9	16.2	2.7	10.8
	女性	58	15.5	27.6	19.0	12.1	15.5
年齢	65~69歳	46	37.0	21.7	15.2	10.9	6.5
	70~74歳	17	35.3	17.6	23.5	0.0	17.6
	75~79歳	18	11.1	33.3	22.2	11.1	22.2
	80~84歳	10	10.0	30.0	10.0	10.0	20.0
	85歳以上	4	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0
手帳の種類	身体障がい	30	23.3	16.7	26.7	10.0	13.3
	知的障がい	22	31.8	13.6	9.1	4.5	27.3
	精神障がい	55	23.6	27.3	20.0	10.9	9.1

問15 外出時などに困っていることは何ですか。(複数回答)

外出時などに困っていることについて「歩道が狭い、道路に段差が多い」が前回調査より減少し2割弱となっており、「建物などに階段が多く、利用しにくい」が増加し1割を超えています。



F 高齢障がい者調査 6. 日中の過ごし方(社会活動)について

■ 性別・年齢・手帳の種類

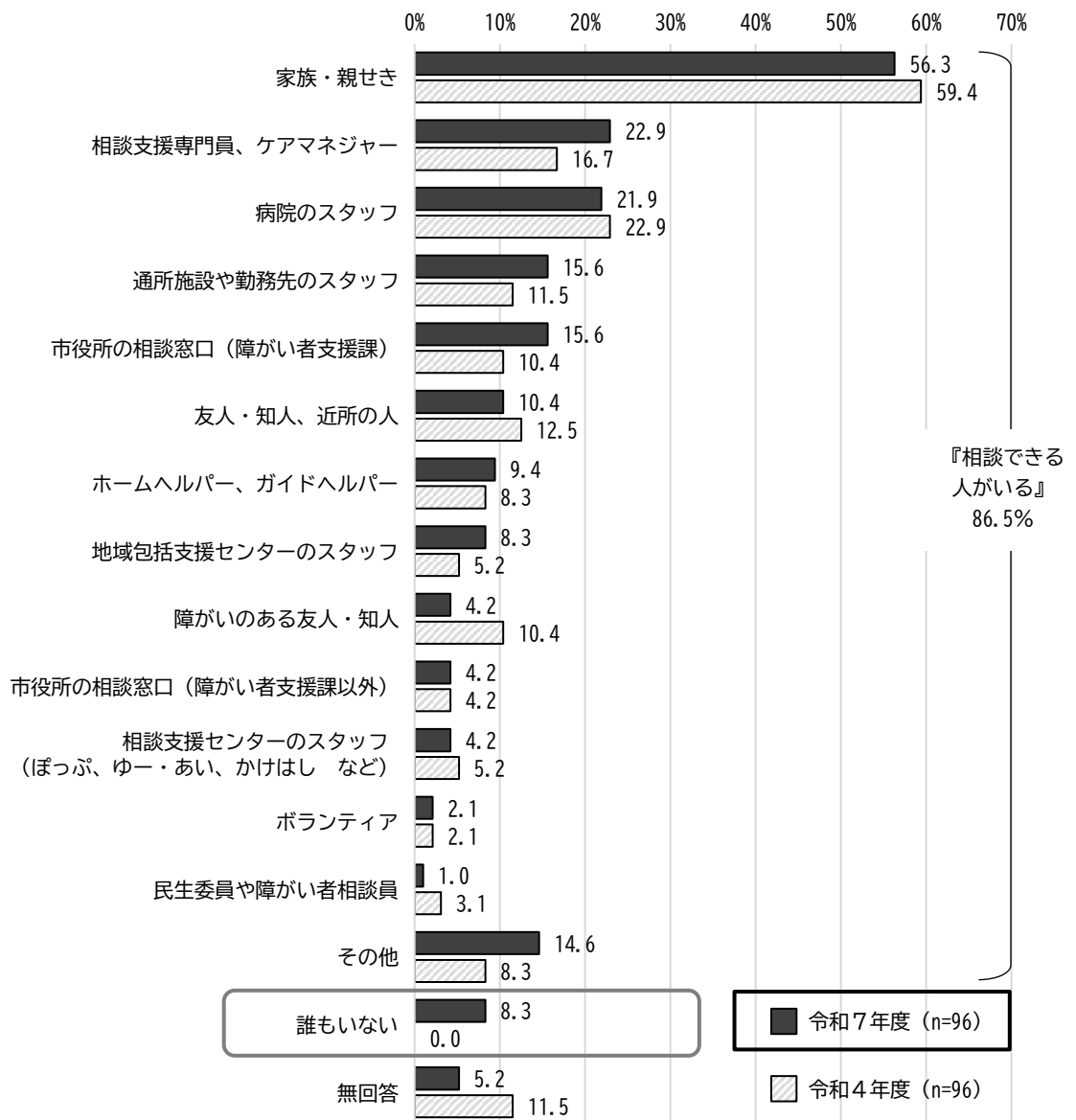
(単位：%)

		回答者数	歩道が狭い、道路に段差が多い	建物などに階段が多く、利用しにくい	電車やバスなどの交通機関が利用しづらい(路線図などがわからないなど)	他人との会話が難しい	身近に付き添ってくれる人(家族、ボランティア等)がいない	気軽に利用できる移送手段(ハンディキャプ、福祉タクシー等)が少ない	道路に放置自転車などの障害物が多く、歩みにくい(車いすで通りにくい)	道端に人が障がいに気づきにくく、手助けを求めることが難しい	障がい者が利用できるトイレが少ない(トイレを見つけたことが難しい)	障害福祉サービスなどによる支援が受けられない	目的地への経路(道順)が覚えられない	特に手助けを求めているわけではない時も、声をかけられてしまう	障がい者用駐車場が少ない	特に困っていることはない
全体		96	16.7	14.6	13.5	11.5	10.4	10.4	9.4	8.3	8.3	4.2	4.2	2.1	2.1	32.3
性別	男性	37	18.9	10.8	10.8	8.1	5.4	8.1	8.1	5.4	13.5	2.7	5.4	2.7	5.4	45.9
	女性	58	15.5	17.2	15.5	13.8	13.8	12.1	10.3	10.3	5.2	5.2	3.4	1.7	0.0	24.1
年齢	65～69歳	46	15.2	17.4	10.9	10.9	13.0	4.3	10.9	10.9	8.7	8.7	6.5	2.2	4.3	34.8
	70～74歳	17	17.6	5.9	29.4	11.8	5.9	23.5	5.9	5.9	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	35.3
	75～79歳	18	11.1	5.6	11.1	11.1	11.1	22.2	0.0	11.1	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	38.9
	80～84歳	10	20.0	30.0	0.0	10.0	10.0	0.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	85歳以上	4	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	20.0	13.3	20.0	16.7	20.0	13.3	10.0	13.3	20.0	6.7	6.7	3.3	6.7	23.3
	知的障がい	22	4.5	13.6	9.1	27.3	4.5	4.5	0.0	4.5	4.5	4.5	0.0	0.0	0.0	31.8
	精神障がい	55	20.0	16.4	16.4	3.6	10.9	10.9	12.7	9.1	10.9	3.6	7.3	1.8	3.6	30.9

7. 相談について

問16 日常生活や障がいのことなどで困った時に、相談できる人は誰ですか。(複数回答)

日常生活や障がいのことなどで困った時に、『相談できる人がいる』人が9割弱となっています。一方で「誰もいない」人は約1割となっており、他の年齢層と比べて「75～79歳」で多くなっています。



『相談できる人がいる』 = 100.0 - 「誰もいない」 - 「無回答」

「その他」・・・訪問看護師

■ 性別・年齢・手帳の種類

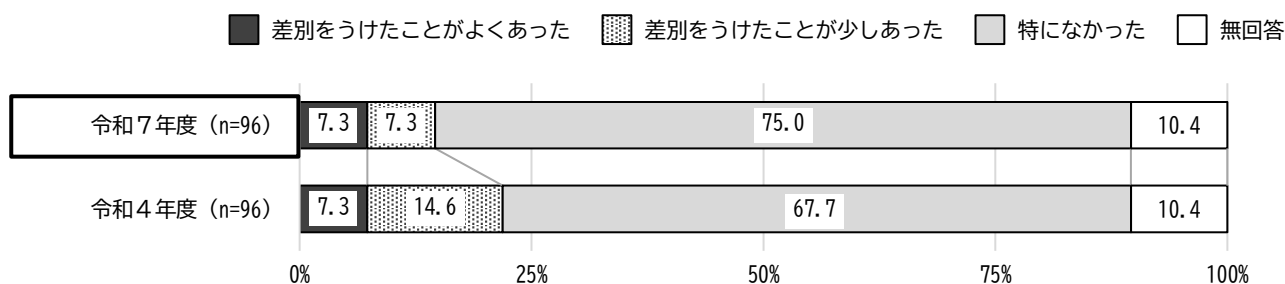
(単位：%)

		回答者数	家族・親せき	相談支援専門員、ケアマネジャー	病院のスタッフ	通所施設や勤務先のスタッフ	市役所の相談窓口（障がい者支援課）	友人・知人、近所の人	ホームヘルパー、ガイドヘルパー	地域包括支援センターのスタッフ	障がいのある友人・知人	市役所の相談窓口（障がい者支援課以外）	相談支援センターのスタッフ（ほっぴ、ゆー・あい、かけはし など）	ボランティア	民生委員や障がい者相談員	誰もいない
全体		96	56.3	22.9	21.9	15.6	15.6	10.4	9.4	8.3	4.2	4.2	4.2	2.1	1.0	8.3
性別	男性	37	51.4	27.0	21.6	24.3	21.6	16.2	5.4	10.8	5.4	5.4	8.1	2.7	2.7	8.1
	女性	58	58.6	20.7	22.4	10.3	12.1	6.9	12.1	6.9	3.4	3.4	1.7	1.7	0.0	8.6
年齢	65～69歳	46	50.0	23.9	23.9	23.9	8.7	8.7	10.9	2.2	8.7	4.3	8.7	0.0	2.2	10.9
	70～74歳	17	70.6	17.6	23.5	0.0	29.4	17.6	11.8	17.6	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	75～79歳	18	44.4	27.8	22.2	22.2	22.2	11.1	0.0	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	16.7
	80～84歳	10	80.0	20.0	20.0	0.0	10.0	10.0	20.0	30.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	85歳以上	4	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	56.7	23.3	10.0	13.3	20.0	16.7	10.0	10.0	6.7	6.7	3.3	6.7	3.3	6.7
	知的障がい	22	54.5	22.7	4.5	36.4	18.2	4.5	9.1	4.5	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0	9.1
	精神障がい	55	56.4	25.5	30.9	12.7	14.5	10.9	9.1	9.1	3.6	5.5	5.5	0.0	1.8	10.9

8. 差別や権利擁護のことについて

問17 この1年（令和6年9月～令和7年8月）の間に、障がいがあることで差別を受けたことがありましたか。（単一回答）

1年の間に障がいがあることで差別を受けたことが「特に無かった」人が前回調査より増加し7割を超えています。



■ 性別・年齢・手帳の種類 (単位：%)

		回答者数	よく差別を受けたことがあった (%)	少し差別を受けたことがあった (%)	特に無かった (%)
全体		96	7.3	7.3	75.0
性別	男性	37	10.8	8.1	75.7
	女性	58	3.4	6.9	75.9
年齢	65～69歳	46	8.7	8.7	73.9
	70～74歳	17	5.9	0.0	82.4
	75～79歳	18	5.6	16.7	77.8
	80～84歳	10	0.0	0.0	80.0
	85歳以上	4	0.0	0.0	50.0
手帳の種類	身体障がい	30	3.3	10.0	80.0
	知的障がい	22	9.1	4.5	59.1
	精神障がい	55	7.3	7.3	78.2

問18 この1年(令和6年9月～令和7年8月)の間に体験した「差別を感じた対応」と、「気遣いや思いやりを感じた対応」についてお聞かせください。(自由回答)

① 差別を感じた対応(どのような場面で、誰から)

■日常生活

- 指で示された。(75～79歳・精神)
- バカと言われた。(65～69歳・知的)
- 特にはないがまわりの人は親切です(75～79歳・身体)
- 深夜、就寝中に何者かが部屋に入り写真を撮られる。(65～69歳・精神)
- 今年2月6日に引越しましたが、障害者お断り、生活保護お断りの物件があまりにも多すぎる。又、年齢65歳以上お断りが多すぎる。(65～69歳・精神)
- 車いすで足が不自由なのはわかり易いが、難聴であることはわからないので、急いでいる人に後ろからぶつかられて痛い思いをした。(65～69歳・身体,精神)
- 親しくなった友人と障害の話になると、弱い人になるとか、精神がやんでいるとか、とても傷つく言葉が返ってきて、親しいといえども、そこまで。理解してもらうには、とても体力や気力が必要になりさらに落ち込みます。普通の内科や外科の病気は誰でも気軽におしゃべり出来るのに、なぜ精神科となると差別がこんなにあるのでしょうか？(75～79歳・精神)

■公共交通

- 路線バスの運転手(65～69歳・精神)
- バスにのってせきがない時(65～69歳・身体,精神)
- 車あまり通らない比較的広目の道路で介護者と並んで歩いている時、バスを降りて歩道でリュックを背負いなおしたりしている時に、自転車で通行する人に舌打ちされたり、はじによれと(充分通れる)どなられたりする。(4～5回あった)(65～69歳・知的)

■職場・就労

- 僕自身の『配偶者』が欲しいのに、良心的、具体的、早急な、充分な、思いやりの有る、相談に乗って呉れるメンバー(様)(職場(内))達や、『恋愛』について詳しく説明して呉れる、しっかりとした『リーダー』が欲しい!!!(65～69歳・身体,精神)

■医療・受診

- 病院の間診表を書く時受付で書いてなさそうな問言質問された。(70～74歳・身体)

② 気遣いや思いやりを感じた対応（どのような場面で、誰から）

■日常生活

- トイレの時、男性だと頼りづらい。（65～69 歳・精神）
- つきそいの方がいらっしゃるので不便はない（75～79 歳・身体）
- 困ったとき声をかけてくれる人が増えたと感じる。（65～69 歳・身体）
- 歩いていても除けて下さる。乗り物にて直ぐに席を空けて下さる。若い人達からです。（80～84 歳・身体）
- 外出先（街で）で車いすに乗っていると、通行人の方からどこに行きたいのですか？車いすを押しましようか？と言ってくださり、とても助かっている。（65～69 歳・身体、精神）
- 筆談ボードを持ち歩いていて、それを出すと書いて下さる。・スーパーで歩行器を使いながら備え付けのカゴに品物を入れていくと重くなって大変になる。見かねた人がレジまで運んで下さった。助かりました。（85 歳以上・身体）

■公共交通

- バスの席をゆずってもらったこと（70～74 歳・精神）
- バスの中で席をゆずってもらった。（65～69 歳・精神）
- バスでせきをゆずってくれた時（65～69 歳・身体、精神）
- タクシーの運転手さんの乗り降りの時細やかにしてくれた。（70～74 歳・精神）
- ヘルプマークをつけて電車に乗車したら席をゆずってもらえた（70～74 歳・精神）
- 最近“つえ”を使用してバス利用をするので、席をゆずって頂ける事が増えました。・ヘルパーさんに良くして頂いています。（70～74 歳・精神）
- バスで席をゆずってもらった。バス内の掲示で障害者バスを知った。タクシー運転手の方に、愛の手帳があれば1割引になると教えてもらった。本来、運転手さんからは声をかけにくいとのこと。（65～69 歳・知的）

■医療・受診

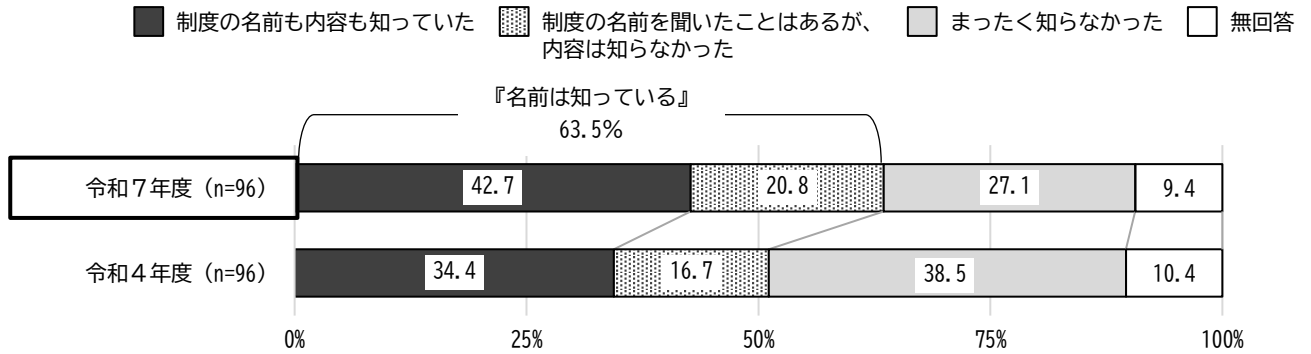
- GH・作業所・DS・病院の職員、先生（65～69 歳・精神）
- 病院の外来（スタッフから）、訪問看護のスタッフにアドバイスを受ける。（70～74 歳・精神）

■福祉・支援機関

- 手帳のおかげで、都立の施設を無料で利用出来るのは、私のささえになっており助かっております。（75～79 歳・精神）
- ゆーあい職員の〇〇様、〇〇様、（福）むうぶ舎中原〇〇様より住宅支援を受けました。（65～69 歳・精神）

問19 成年後見制度について知っていますか。(単一回答)

成年後見制度の『名前知っている』人について前回調査より大幅に増加し6割を超えています。また、「制度の名前も内容も知っていた」人について、他の年齢層と比べて「70～74歳」で多くなっています。



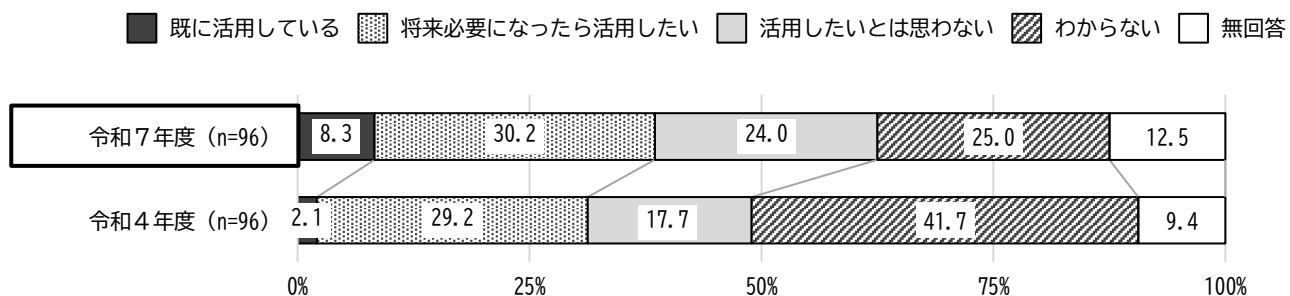
性別・年齢・手帳の種類 (単位：%)

		回答者数	制度の名前も内容も知っていた	制度の名前を聞いたことはあるが、内容は知らなかった	まったく知らなかった
全体		96	42.7	20.8	27.1
性別	男性	37	45.9	24.3	24.3
	女性	58	41.4	17.2	29.3
年齢	65～69歳	46	34.8	19.6	32.6
	70～74歳	17	70.6	5.9	17.6
	75～79歳	18	38.9	27.8	33.3
	80～84歳	10	40.0	30.0	20.0
	85歳以上	4	50.0	25.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	56.7	23.3	13.3
	知的障がい	22	36.4	22.7	31.8
	精神障がい	55	41.8	18.2	30.9

F 高齢障がい者調査 8. 差別や権利擁護のことについて

問20 成年後見制度を活用したいと思いますか。(単一回答)

成年後見制度を「将来必要になったら活用したい」人について前回調査より微増し約3割となっています。また、「既に活用している」人も増加し約1割となっています。

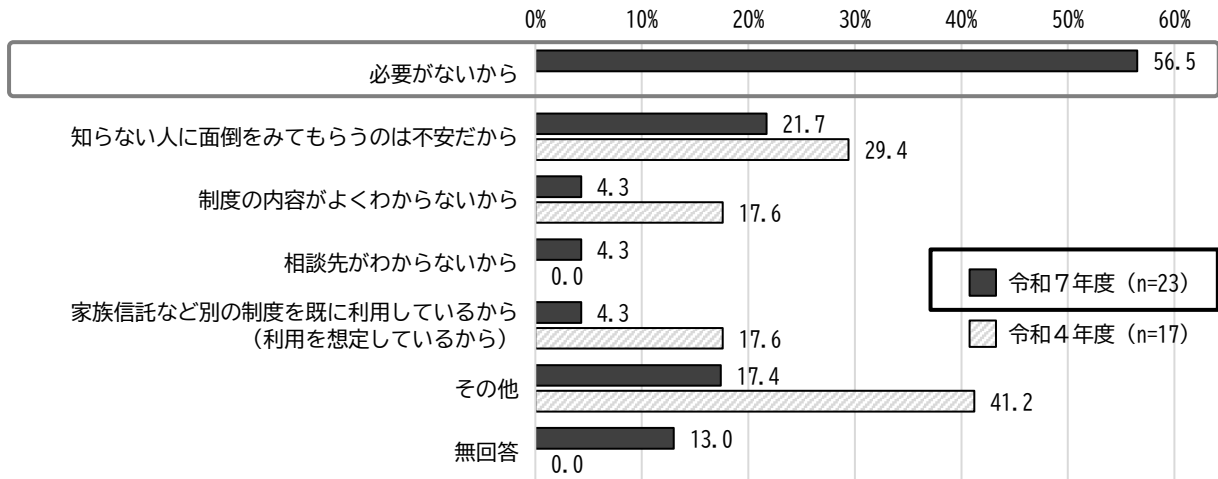


性別・年齢・手帳の種類 (単位：%)

		回答者数	既に活用している	将来必要になったら活用したい	活用したいとは思わない	わからない
全体		96	8.3	30.2	24.0	25.0
性別	男性	37	10.8	29.7	21.6	29.7
	女性	58	6.9	31.0	25.9	20.7
年齢	65～69歳	46	8.7	23.9	17.4	34.8
	70～74歳	17	5.9	47.1	23.5	11.8
	75～79歳	18	5.6	22.2	38.9	22.2
	80～84歳	10	10.0	40.0	40.0	10.0
	85歳以上	4	25.0	50.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	6.7	26.7	40.0	16.7
	知的障がい	22	22.7	18.2	18.2	31.8
	精神障がい	55	3.6	40.0	18.2	23.6

※「活用したいとは思わない」と回答した方にお聞きします。
 問20-1 活用したいとは思わない理由は何ですか。(複数回答)

成年後見制度を活用したいとは思わない理由について「必要がないから」が6割弱となっています。



※「必要がないから」は今回調査より選択肢を追加

■ 性別・年齢・手帳の種類

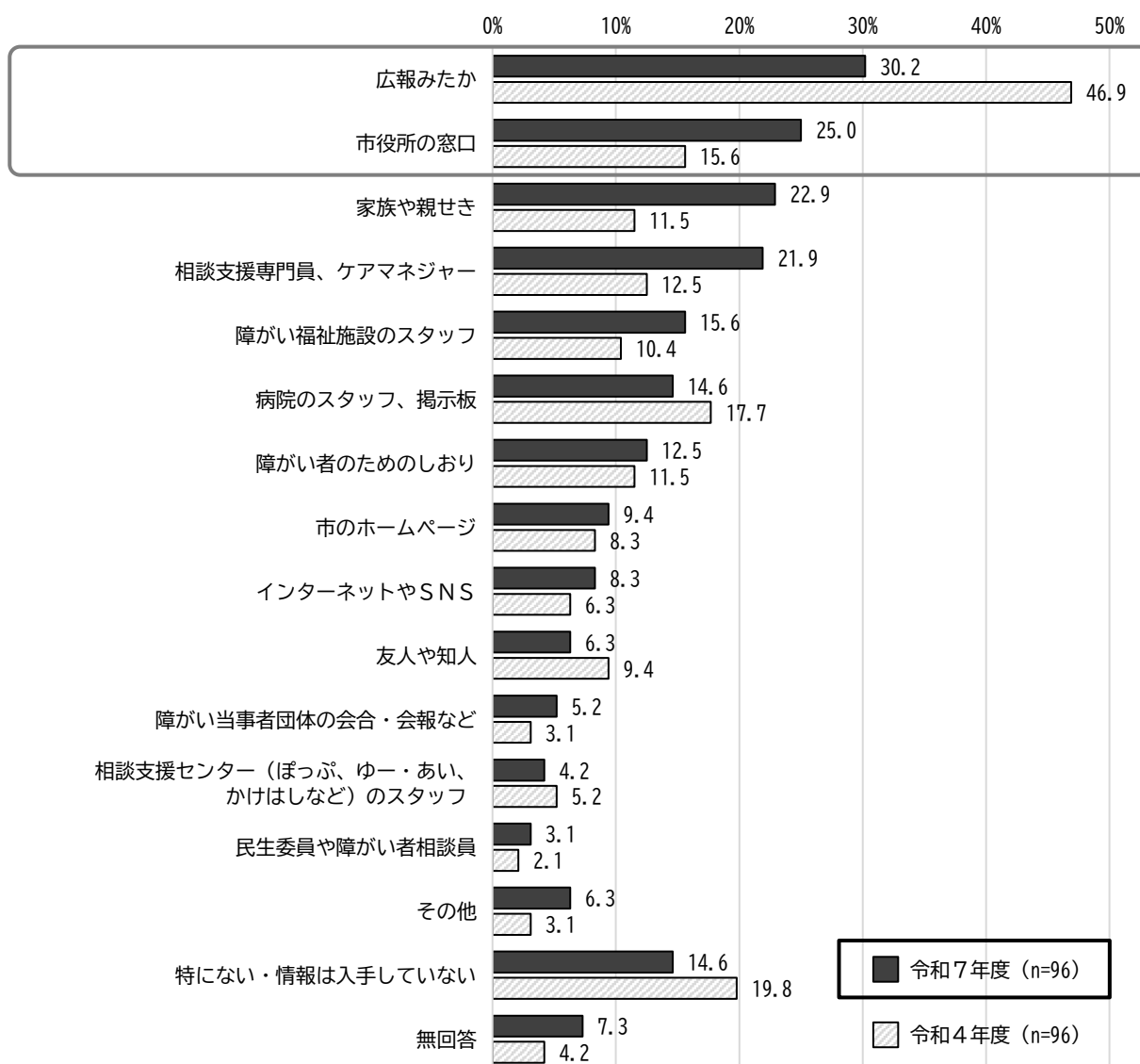
(単位：%)

		回答者数	必要がないから	知らない人に面倒をみてもらうのは不安だから	制度の内容及くわからないから	相談先がわからないから	家族信託など別の制度を既に利用しているから(利用を想定しているから)
全体		23	56.5	21.7	4.3	4.3	4.3
性別	男性	8	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	女性	15	60.0	20.0	6.7	6.7	6.7
年齢	65～69歳	8	37.5	37.5	12.5	12.5	12.5
	70～74歳	4	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	75～79歳	7	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	80～84歳	4	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	85歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	12	50.0	25.0	8.3	8.3	0.0
	知的障がい	4	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい	10	50.0	40.0	10.0	10.0	10.0

9. 情報の入手やコミュニケーションについて

問21 福祉制度やサービスなどの情報をどこから入手していますか。(複数回答)

福祉制度やサービスなどの情報の入手先について「広報みたか」が前回調査より大幅に減少し約3割となっています。一方、「市役所の窓口」が増加し2割を超えており、他の年齢層と比べて「70～74歳」で多くなっています。



F 高齢障がい者調査 9. 情報の入手やコミュニケーションについて

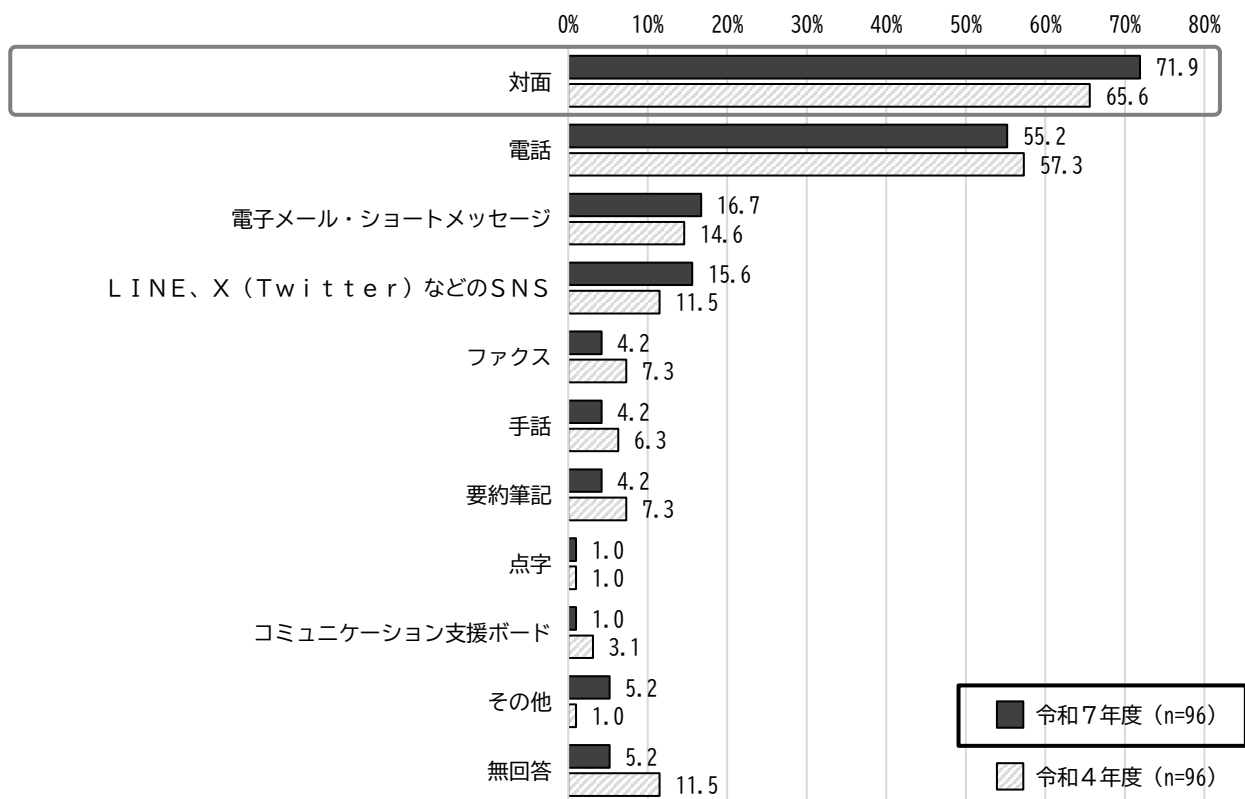
■ 性別・年齢・手帳の種類

(単位：%)

		回答者数	広報みたか	市役所の窓口	家族や親せき	相談支援専門員、ケアマネジャー	障がい福祉施設のスタッフ	病院のスタッフ、掲示板	障がい者のためのしおり	市のホームページ	インターネットやSNS	友人や知人	障がい当事者団体の会合・会報など	相談支援センター(ぼっぴ、ゆー・あい、かけはしなど)のスタッフ	民生委員や障がい者相談員	特になし・情報は入手していない
全体		96	30.2	25.0	22.9	21.9	15.6	14.6	12.5	9.4	8.3	6.3	5.2	4.2	3.1	14.6
性別	男性	37	37.8	24.3	27.0	27.0	24.3	13.5	13.5	10.8	5.4	13.5	5.4	8.1	5.4	5.4
	女性	58	25.9	25.9	20.7	19.0	10.3	15.5	12.1	8.6	10.3	1.7	5.2	1.7	1.7	19.0
年齢	65～69歳	46	17.4	21.7	19.6	26.1	28.3	15.2	13.0	13.0	6.5	6.5	6.5	8.7	4.3	13.0
	70～74歳	17	52.9	47.1	41.2	11.8	5.9	23.5	23.5	17.6	17.6	5.9	5.9	0.0	5.9	0.0
	75～79歳	18	38.9	11.1	22.2	33.3	5.6	11.1	5.6	0.0	11.1	5.6	0.0	0.0	0.0	27.8
	80～84歳	10	30.0	30.0	20.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	20.0
	85歳以上	4	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	33.3	36.7	23.3	20.0	6.7	6.7	26.7	13.3	16.7	10.0	10.0	3.3	3.3	13.3
	知的障がい	22	9.1	22.7	27.3	13.6	31.8	4.5	13.6	13.6	13.6	9.1	4.5	4.5	0.0	22.7
	精神障がい	55	34.5	20.0	18.2	29.1	14.5	20.0	9.1	7.3	3.6	5.5	5.5	3.6	5.5	12.7

問22 普段の生活でコミュニケーションを取る時に使用している手段は何ですか。
(複数回答)

コミュニケーションを取る時に使用している手段について「対面」は前回調査から増加し約7割となっており、他の年代と比べて「75～79歳」で多くなっています。



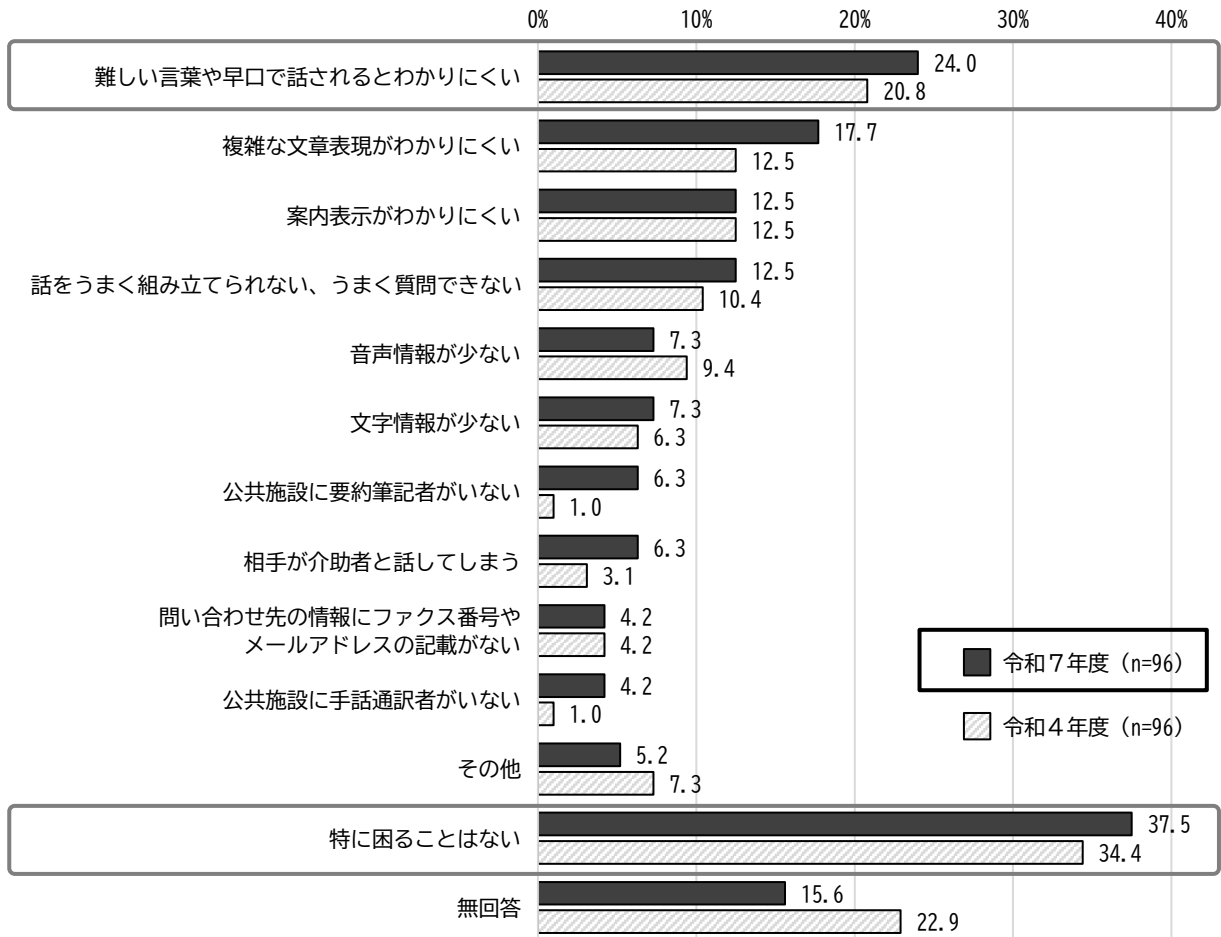
■ 性別・年齢・手帳の種類

(単位: %)

		回答者数	対面	電話	電子メール・ショートメッセージ	LINE、X (Twitter) などのSNS	ファクス	手話	要約筆記	コミュニケーション支援ボード	点字
全体		96	71.9	55.2	16.7	15.6	4.2	4.2	4.2	1.0	1.0
性別	男性	37	81.1	56.8	13.5	16.2	2.7	0.0	2.7	0.0	0.0
	女性	58	65.5	55.2	19.0	15.5	5.2	6.9	5.2	1.7	1.7
年齢	65～69歳	46	69.6	52.2	19.6	21.7	2.2	2.2	4.3	0.0	0.0
	70～74歳	17	70.6	64.7	29.4	17.6	5.9	5.9	11.8	0.0	0.0
	75～79歳	18	77.8	72.2	5.6	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80～84歳	10	70.0	40.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0
	85歳以上	4	75.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	63.3	46.7	23.3	23.3	10.0	13.3	10.0	3.3	3.3
	知的障がい	22	72.7	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい	55	74.5	61.8	20.0	20.0	1.8	0.0	1.8	0.0	0.0

問23 情報入手やコミュニケーションで困ることは何ですか。(複数回答)

情報入手やコミュニケーションで「特に困ることはない」人は前回調査から増加し約4割となっています。一方、「難しい言葉や早口で話されるとわかりにくい」人は前回調査から増加し2割を超えており、他の年齢層と比べて「70～74歳」で多くなっています。



F 高齢障がい者調査 9. 情報の入手やコミュニケーションについて

■ 性別・年齢・手帳の種類

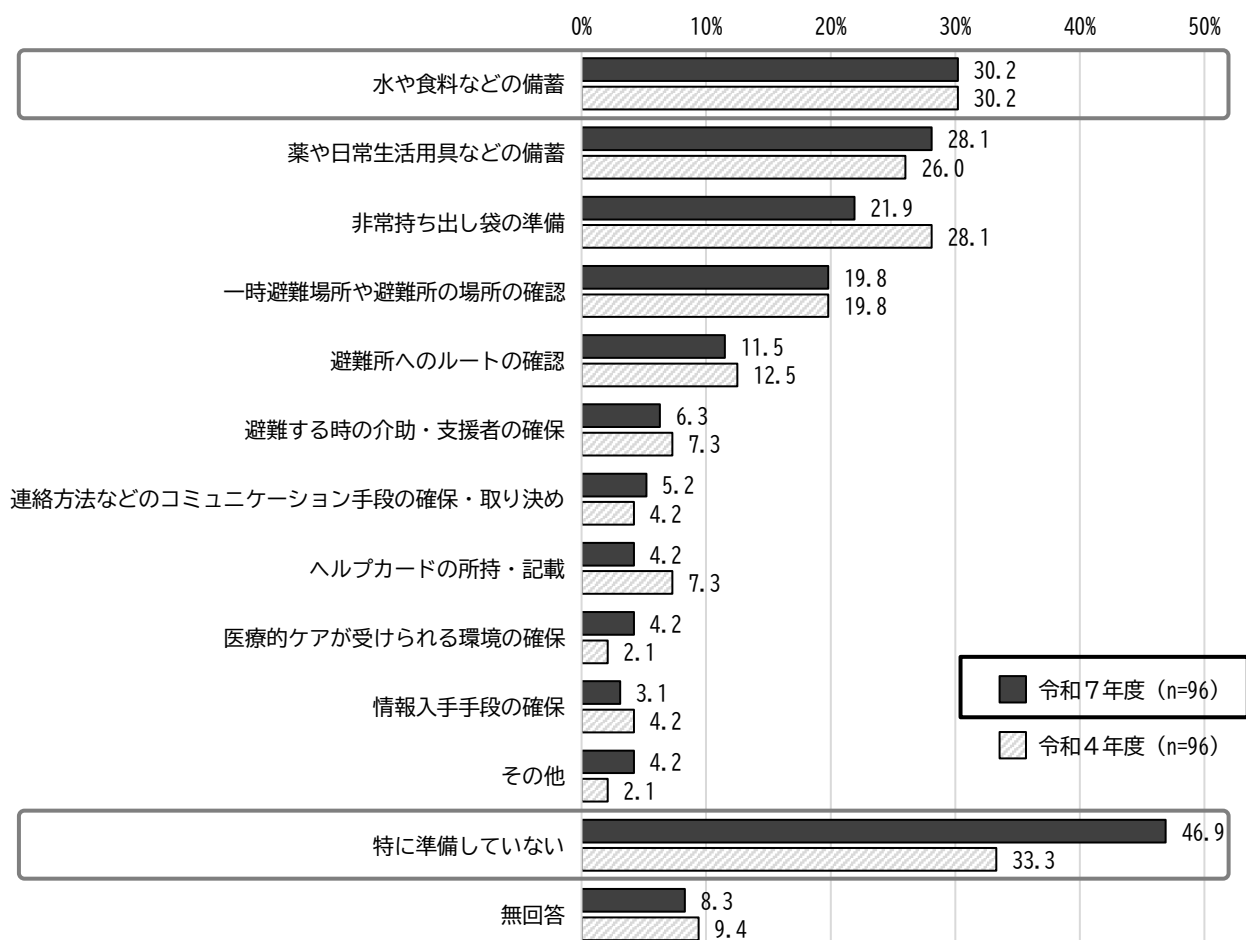
(単位：%)

		回答者数	難しい言葉や早口で話されるとわかりにくい	複雑な文章表現がわかりにくい	案内表示がわかりにくい	話をうまく組み立てられない、うまく質問できない	音声情報が少ない	文字情報が少ない	公共施設に要約筆記者がいない	相手が介助者と話してしまう	問い合わせ先の情報にファクス番号やメールアドレスの記載がない	公共施設に手話通訳者がいない	特に困ることはない
全体		96	24.0	17.7	12.5	12.5	7.3	7.3	6.3	6.3	4.2	4.2	37.5
性別	男性	37	21.6	18.9	10.8	13.5	8.1	10.8	8.1	2.7	2.7	2.7	43.2
	女性	58	25.9	17.2	13.8	10.3	6.9	5.2	5.2	8.6	5.2	5.2	34.5
年齢	65～69歳	46	23.9	19.6	13.0	13.0	4.3	6.5	6.5	6.5	4.3	4.3	43.5
	70～74歳	17	29.4	35.3	17.6	5.9	11.8	5.9	11.8	11.8	5.9	0.0	29.4
	75～79歳	18	27.8	5.6	11.1	16.7	11.1	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4
	80～84歳	10	20.0	10.0	10.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	30.0
	85歳以上	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	30.0	26.7	23.3	6.7	23.3	16.7	16.7	13.3	10.0	13.3	16.7
	知的障がい	22	31.8	13.6	4.5	27.3	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	27.3
	精神障がい	55	25.5	20.0	12.7	10.9	1.8	9.1	7.3	3.6	1.8	1.8	47.3

10. 災害時の対策、緊急時の対応などについて

問24 災害に備えて、準備をしていることは何ですか。(複数回答)

災害に備えて準備をしていることについて、「特に準備をしていない」人は前回調査から大幅に増加し5割弱となっています。一方で「水や食料などの備蓄」をしている人は前回調査から変化はなく約3割となっています。



F 高齢障がい者調査 10. 災害時の対策、緊急時の対応などについて

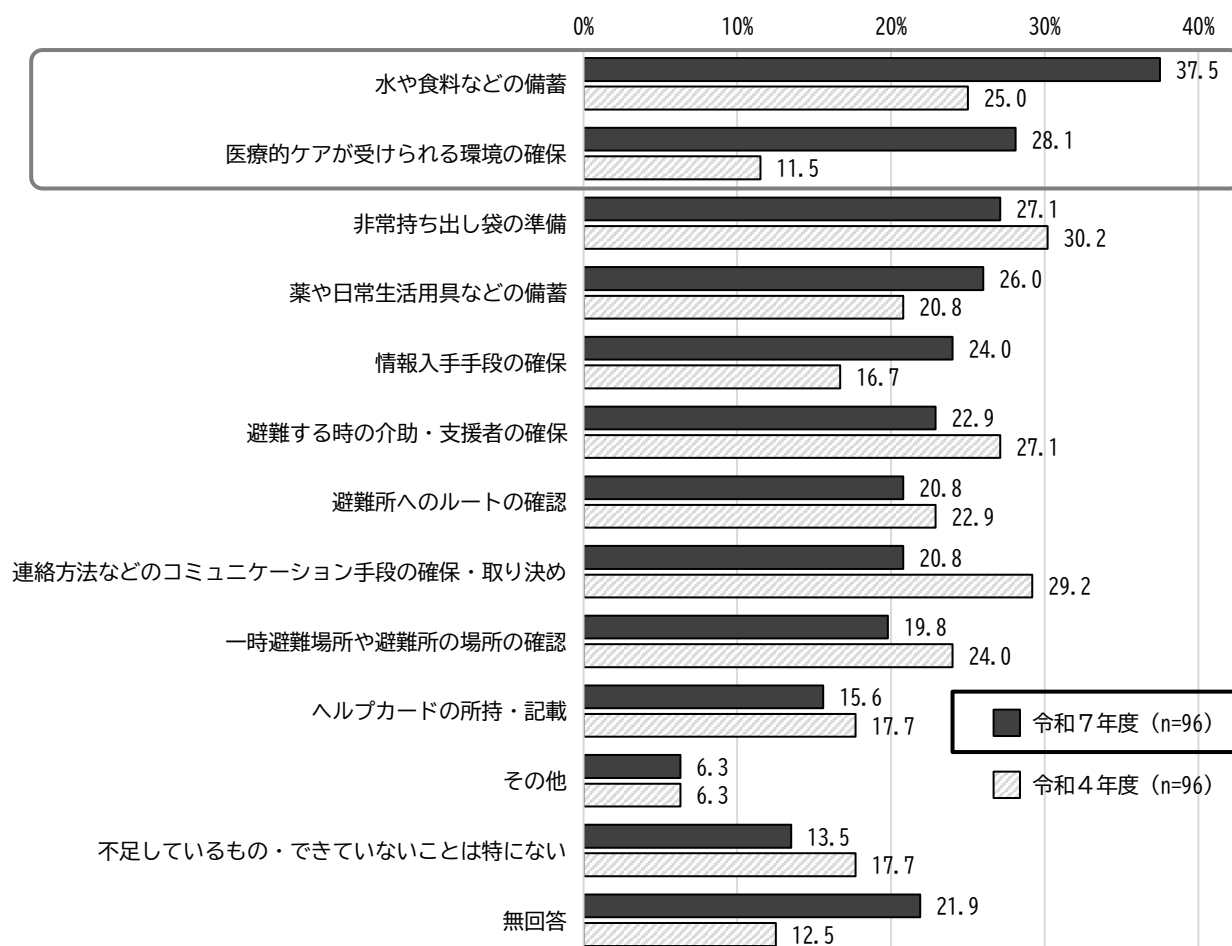
■ 性別・年齢・手帳の種類

(単位：%)

		回答者数	水や食料などの備蓄	薬や日常生活用具などの備蓄	非常持ち出し袋の準備	一時避難場所や避難所の場所の確認	避難所へのルートの確認	避難する時の介助・支援者の確保	連絡方法などのコミュニケーション手段の確保・取り決め	ヘルプカードの所持・記載	医療的ケアが受けられる環境の確保	情報入手手段の確保	特に準備していない
全体		96	30.2	28.1	21.9	19.8	11.5	6.3	5.2	4.2	4.2	3.1	46.9
性別	男性	37	21.6	32.4	18.9	16.2	18.9	10.8	5.4	8.1	2.7	5.4	54.1
	女性	58	36.2	25.9	24.1	22.4	6.9	3.4	5.2	1.7	5.2	1.7	41.4
年齢	65～69歳	46	23.9	21.7	15.2	23.9	13.0	6.5	4.3	6.5	0.0	0.0	50.0
	70～74歳	17	35.3	41.2	29.4	29.4	23.5	0.0	11.8	0.0	17.6	11.8	23.5
	75～79歳	18	44.4	33.3	22.2	16.7	5.6	11.1	5.6	5.6	5.6	5.6	55.6
	80～84歳	10	40.0	40.0	50.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
	85歳以上	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
手帳の種類	身体障がい	30	33.3	26.7	20.0	10.0	3.3	6.7	3.3	3.3	0.0	3.3	40.0
	知的障がい	22	22.7	18.2	4.5	18.2	13.6	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0	45.5
	精神障がい	55	30.9	32.7	25.5	27.3	16.4	7.3	9.1	3.6	7.3	3.6	50.9

問25 災害時の備えとして足りていないこと、できていないことは何ですか。(複数回答)

災害の備えとして足りていないこと、できていないことについて「水や食料などの備蓄」が前回調査より大幅に増加し約4割となっており、「医療的ケアが受けられる環境の確保」も大幅に増加し約3割となっています。



F 高齢障がい者調査 10. 災害時の対策、緊急時の対応などについて

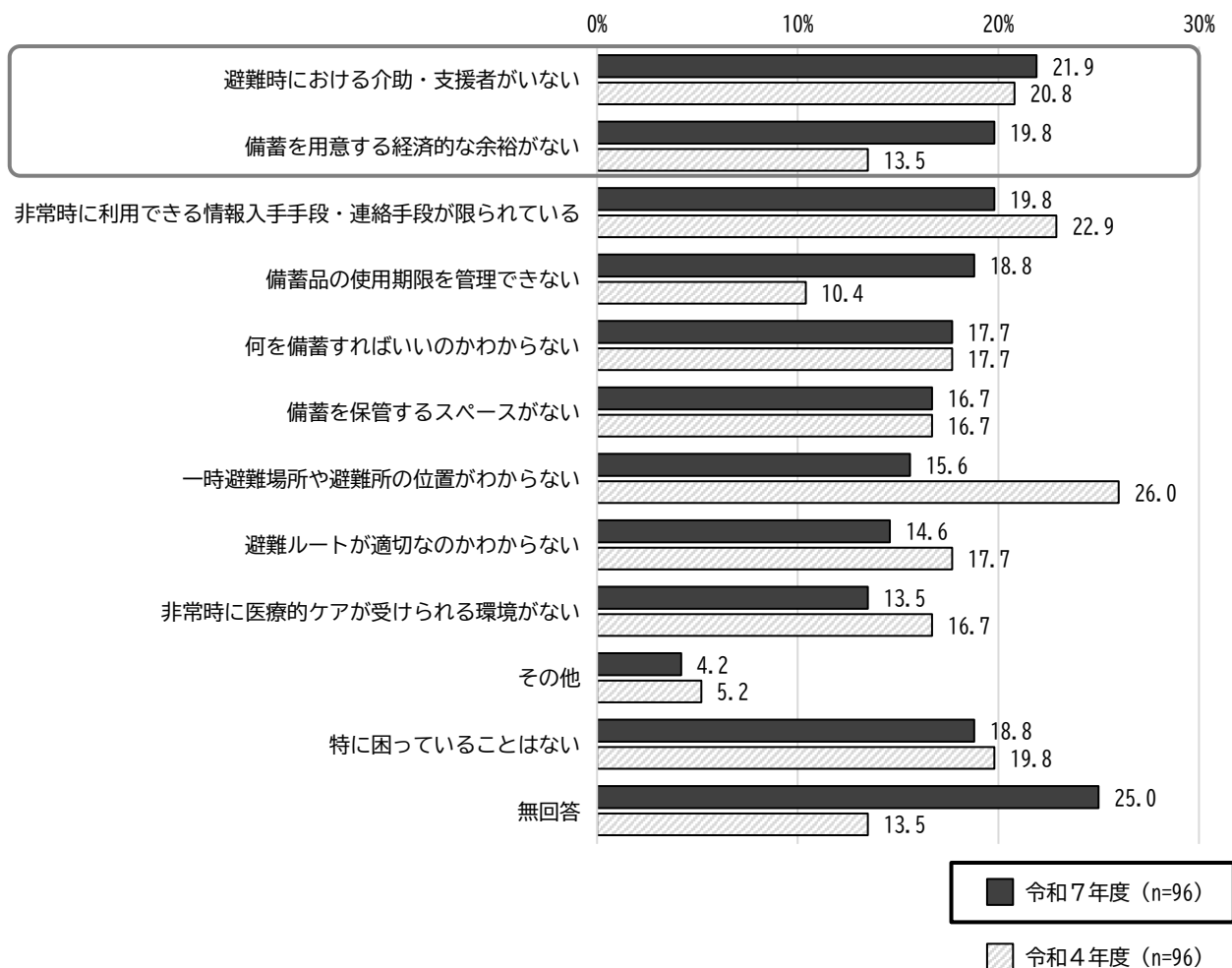
■ 性別・年齢・手帳の種類

(単位：%)

		回答者数	水や食料などの備蓄	医療的ケアが受けられる環境の確保	非常持ち出し袋の準備	薬や日常生活用具などの備蓄	情報入手手段の確保	避難する時の介助・支援者の確保	避難所へのルートの確認	連絡方法などのコミュニケーション手段の確保・取り決め	一時避難場所や避難所の場所の確認	ヘルプカードの所持・記載	不足しているもの・できていないことは特になし
全体		96	37.5	28.1	27.1	26.0	24.0	22.9	20.8	20.8	19.8	15.6	13.5
性別	男性	37	54.1	29.7	29.7	24.3	13.5	8.1	16.2	13.5	16.2	2.7	13.5
	女性	58	27.6	27.6	25.9	27.6	31.0	32.8	24.1	25.9	22.4	24.1	13.8
年齢	65～69歳	46	52.2	30.4	30.4	34.8	21.7	23.9	21.7	19.6	23.9	13.0	13.0
	70～74歳	17	29.4	23.5	17.6	17.6	41.2	23.5	23.5	29.4	11.8	11.8	11.8
	75～79歳	18	16.7	33.3	27.8	16.7	16.7	22.2	22.2	16.7	22.2	27.8	22.2
	80～84歳	10	10.0	20.0	20.0	10.0	20.0	20.0	10.0	10.0	10.0	20.0	10.0
	85歳以上	4	75.0	25.0	50.0	50.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	46.7	33.3	33.3	33.3	26.7	33.3	33.3	30.0	33.3	13.3	6.7
	知的障がい	22	27.3	9.1	27.3	22.7	13.6	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	13.6
	精神障がい	55	40.0	34.5	25.5	21.8	21.8	21.8	20.0	20.0	21.8	14.5	16.4

問26 災害時の準備をする上で、困っていることは何ですか。(複数回答)

災害時の準備をする上で困っていることについて「避難時における介助・支援者がいない」が前回調査より微増し約2割となっており、「備蓄を用意する経済的な余裕がない」も前回調査より増加し約2割となっています。



F 高齢障がい者調査 10. 災害時の対策、緊急時の対応などについて

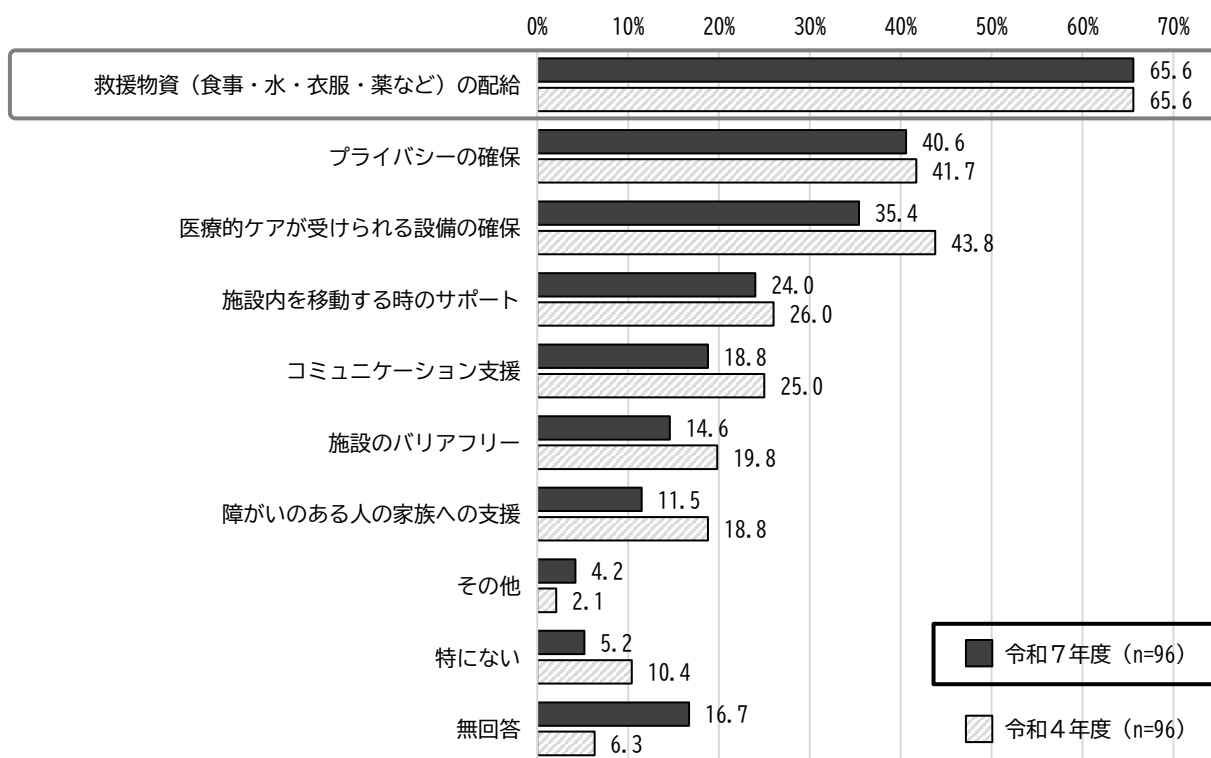
■ 性別・年齢・手帳の種類

(単位：%)

		回答者数	避難時における介助・支援者がいない	備蓄を用意する経済的な余裕がない	非常時に利用できる情報入手手段・連絡手段が限られている	備蓄品の使用期限を管理できない	何を備蓄すればいいのかわからない	備蓄を保管するスペースがない	一時避難場所や避難所の位置がわからない	避難ルートが適切なのかわからない	非常時に医療的ケアが受けられる環境がない	特に困っていることはない
全体		96	21.9	19.8	19.8	18.8	17.7	16.7	15.6	14.6	13.5	18.8
性別	男性	37	18.9	21.6	10.8	21.6	29.7	24.3	16.2	8.1	10.8	29.7
	女性	58	24.1	19.0	25.9	17.2	10.3	12.1	15.5	19.0	15.5	12.1
年齢	65～69歳	46	21.7	28.3	15.2	21.7	19.6	23.9	17.4	10.9	10.9	21.7
	70～74歳	17	29.4	5.9	35.3	23.5	17.6	17.6	17.6	17.6	29.4	17.6
	75～79歳	18	22.2	16.7	16.7	16.7	16.7	5.6	16.7	27.8	5.6	22.2
	80～84歳	10	10.0	10.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0
	85歳以上	4	25.0	25.0	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	36.7	20.0	30.0	23.3	10.0	16.7	20.0	16.7	20.0	6.7
	知的障がい	22	9.1	4.5	4.5	4.5	9.1	9.1	9.1	4.5	9.1	27.3
	精神障がい	55	18.2	29.1	20.0	18.2	23.6	18.2	16.4	14.5	12.7	20.0

問27 避難所での生活に必要な支援は何ですか。(複数回答)

避難所での生活に必要な支援について「救援物資（食事・水・衣服・薬など）の配給」が前回調査から変化はなく6割を超えており、他の年齢層と比べて「70～74歳」で多くなっています。



性別・年齢・手帳の種類

(単位：%)

		回答者数	救援物資（食事・水・衣服・薬など）の配給	プライバシーの確保	医療的ケアが受けられる設備の確保	施設内を移動する時のサポート	コミュニケーション支援	施設のバリアフリー	障がいのある人の家族への支援	特にない
全体		96	65.6	40.6	35.4	24.0	18.8	14.6	11.5	5.2
性別	男性	37	75.7	40.5	37.8	18.9	18.9	8.1	8.1	5.4
	女性	58	60.3	41.4	34.5	27.6	19.0	19.0	13.8	5.2
年齢	65～69歳	46	73.9	47.8	32.6	26.1	19.6	15.2	15.2	4.3
	70～74歳	17	76.5	41.2	47.1	23.5	17.6	11.8	17.6	5.9
	75～79歳	18	50.0	44.4	38.9	22.2	11.1	22.2	5.6	11.1
	80～84歳	10	50.0	20.0	30.0	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	85歳以上	4	50.0	0.0	25.0	50.0	50.0	25.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	30	66.7	46.7	36.7	40.0	30.0	26.7	10.0	0.0
	知的障がい	22	50.0	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1	0.0	4.5
	精神障がい	55	74.5	49.1	45.5	23.6	18.2	10.9	14.5	5.5

11. ご意見・ご要望等について

問28 障がいのある方への取り組みとして、今後、三鷹市に新たに組み込んでほしいことや特に充実してほしいことを教えてください。(自由回答)

■福祉・相談支援

- 障がい者への経済的支援や精神的支援（コミュニケーション）など、高齢者の1人暮らしに対して取り組んで欲しい。(85歳以上・知的)
- 災害時の備えをどのくらいしたら(3日?1週間?)いいのか、持ち出し袋の中身は何が必要か。避難する時に全盲だと避難できない、支援員が来てくれるのか。(65~69歳・身体)
- 車イスの人(精神障害者手帳)でもシルバーパスに乗りたい(市役所に手帳の更新に行きたい)。車イスなので、100円ショップ同伴つけてもらいたい。図書館に行って毛糸帽子の編み方をコピーしたい。車イスでも社会福祉バザーに行っても毛糸3個位ほしい。(80~84歳・精神)
- 私は生活保護と年金暮らしです。生活保護から年金生活で暮らして下さいといわれ老齢年金も引かれ年金も所得とみなされ、食費が買う事もできません。はたらく事も作業所で時間給600で生活福祉課のみなおしを最考えていただく必要があると思います(65~69歳・精神)
- 学校教育の中で障がい者への理解と支援の在り方についてもさらに組み込んでほしい。また市民講座等で、広く理解を一般の方々にも広めて欲しい。特に認知症や発達障害についての関心は高いが、他の精神障がいへの理解はまだ低く感じる。三鷹市は多摩地区や東京都内の中でも一番福祉や医療面が充実していると思います。市役所でも不快な目があったことはありません。このアンケートの取り組みにもとても感謝しています。(65~69歳・精神)
- なるべく自助努力だと思っています。耳からくるめまいとふらつきになやまされゴミ出しが負担になりつつあります。エレベーターなしの3階なので、粗大ゴミの搬出に頭を痛めています。シルバー人材センター?民間事業者?有償でよいのでアルバイトか便利屋?包括支援センターあたりに情報があれば相談にうかがいたいです。移動について。現在武蔵野市のムーバスには大変お世話になっています。小田急バスの境→吉祥寺ルート廃止により、井口3丁目の自宅から市役所への移動が大変になりました。自転車かバスの乗りつきで時間もかかります。市のすみっこですが、市バスはこちらまで乗り入れてもらえないでしょうか。デマンドバスのルートも同じくです。(70~74歳・身体)
- ・移動支援の利用が難しいと感じています。人員の不足が原因だと思います。元気なシルバー人材の活用など、事業所の枠にとらわれない活動が必要かと考えることがあります。すでに取り組みされているかもしれませんが、支援して下さる方への教育も大変かと思いますが…。数時間の通院では引き受けて頂けず、長時間でしかお願いできないのも疑問に感じます。生活のためのアルバイトとして支援を行うのであれば高齢でも働きたい人はたくさんいると思います。・愛の手帳の利用について。一部を除きタクシーが1割引になること、障害者バスもスイカがあることを、1年近く主たる介護者になって最近知りました。手引きで見落したのかもしれませんが、障害者バスも本当に助かります。以前は子ども用切符を2枚買って窓口でスタンプを押してもらって帰るも窓口を通る、と手間がかかりましたので。私の前の主たる介護者であった母も、移動支援の方も知らなかったと思われ。そういう生活で役立つ情報がかんたんに入手できるとありがたいです。(65~69歳・知的)

■移動・交通

- 移動手段としてタクシー券が必要(70~74歳・身体)
- 避難場所が人であふれても入れてもいただけるか心配です。駅に開発される土地があるそうですが、地球が災害が増えているように思います。是非、市民が安心して避難所となる所を造っていただきたいと思っています。救援物資が整っている所、自転車で移動しても安全な道幅を造ってほしいと思います。(65~69歳・精神)

■理解促進・啓発

- 申請書類などの返信封筒など目が見えなく準備ができずこまっている為、返信封筒入れてほしい…。ケースワーカーさんが障害の中身を理解したり分かっており、やさしく対応してほしい…。(75~79歳・身体)

■医療体制

- 病院へ行けなくなった時にどうしたら良いですか?(70~74歳・精神)

■その他

- 障害者用トイレの充実(75~79歳・精神)
- 十分にやっています。有難うございます。(65~69歳・精神)
- 作業が済んで晩飯を食べる環境を整備してほしい。(65~69歳・精神)
- 障害があるからと、差別されない世の中になってほしいです。(75~79歳・精神)
- ちょっとした申請は委任状なしで代理申請を受けつけて欲しい。(65~69歳・身体,知的)

-
- 経済的にも困っている為、もう少し三鷹市からの援助をぜひ考えてほしい (65~69 歳・身体)
 - ・市専用ごみ袋の無料支給の範囲を広げてほしい。◎ごみ袋を買う費用の補助金など (70~74 歳・精神)
 - 耳が聞こえなくなり、お金もなく、補聴機をかえません。音のない生活をしています。 (65~69 歳・精神)
 - 介護保険をどのように利用できるのか、資格等必要なのか、もっと目にとまりやすい方法で知らせて欲しい (広報み
たか等) (70~74 歳・精神)
 - 非常用持ち出し袋や水や食料などは市が準備して配布して欲しい。それが出来なければ給付金という形で配布を希
望。御願い致します。 (65~69 歳・精神)
 - 精神障害者手帳3級の間にももう少し手をさしのべて下さる事があっても (2級の方や身体障害者手帳の方とく
らべて) 良いと願っています。宜しく御願い致します。※問24、25にあった、ヘルプカードの意味が分かりませ
んでした (70~74 歳・精神)
 - 今年4月に股関節の手術を受けたため歩行に不安があり、杖か歩行器が手放せなくなりました。加齢と共に障害は1
つだけではなくてきます。そのあたりのご配慮をお願い致します。マイナ保険証だけになったらイヤですね~!
心配です。 (85 歳以上・身体)
 - 障害者差別されやすく冷たい目で見られること?もし介護が必要になった時、在宅介護を希望でもヘルパーがいな
いかも?老人ホームには入所したくないのでできる限り1人で頑張って暮らしていこうと思っている。介護が必要
になったらヘルパーをはけんしてもらいたい。 (70~74 歳・精神)
-

